



平成25年度版

札幌の観光

TOURISM OF SAPPORO

札幌市



SAPP
RO

目 次

第 1 章 札幌市の観光への取組

1	平成 25 年度観光コンベンション部の事業概要	1
2	平成 25 年度観光文化局観光コンベンション部の機構・職員数	10
3	平成 25 年度予算の概要	11
4	トピックス	12

第 2 章 観光客の入込状況

1	平成 24 年度の動向	15
2	観光客の入込状況	16

第 3 章 宿泊施設

1	宿泊調査の概要	24
2	宿泊施設の状況	25
3	宿泊施設利用状況	26
4	外国人の宿泊状況	29
5	修学旅行生の宿泊状況	33
6	定山溪地域の宿泊状況	35

第 4 章 イベントとコンベンション

1	札幌でのイベント開催状況	39
2	札幌でのコンベンション開催状況	47

第 5 章 参考資料

1	観光施設の利用状況	48
2	定期観光バス利用者数	50
3	北海道さっぽろ「食と観光」情報館・ 北海道さっぽろ観光案内所利用者数	51
4	札幌発着航空路線	52
5	気象概況	54
6	札幌観光のあゆみ	55
7	平成 25 年度イベントカレンダー	58

第 1 章 札幌市の観光への取組

1 平成 25 年度観光コンベンション部の事業概要

各事業の詳細については、【 】内に記載している各担当係までお問い合わせください。

＜お問い合わせ先＞

札幌市観光文化局観光コンベンション部観光企画課

電話 011-211-2376

○観光客の受け入れ環境整備事業

(1) 観光案内所の運営管理【観光誘致・受入担当】

来札客に各種観光情報等を提供するため、市内に観光案内所を設置しています。常設の案内所のほか、観光シーズンやイベントに合わせて設置する案内所があります。

また、外国人来札客に対しての観光情報提供場所として、国際観光振興機構（日本政府観光局：J N T O）の認定による「外国人観光案内所」（下記注）があります。

※注 カテゴリー 1：何らかの方法での英語対応・地域の情報を提供

カテゴリー 2：英語対応可能なスタッフが常駐・広域の案内を提供

〔観光コンベンション部案内所一覧〕

名 称	概 要
北海道さっぽろ観光案内所 (カテゴリー 2)	所 在 地：中央区北 6 西 4 J R 札幌駅 1 階西側コンコース 定 休 日：年中無休 営業時間：8:30～20:00 電話番号：011-213-5088
カッコウの窓口	所 在 地：中央区北 1 西 2 北海道経済センタービル 4 階 札幌観光協会内 定 休 日：土日祝、年末年始 営業時間：8:45～17:15 電話番号：011-211-3341
大通公園観光案内所	所 在 地：中央区大通西 3 丁目 開設期間：春～秋季のみ 平成 25 年は 4/26～10/31 まで開設 定 休 日：開設期間中は無休 営業時間：9:30～17:30 (4・5 月、9・10 月) 9:00～18:00 (6～8 月) 電話番号：なし
定山溪観光案内所	所 在 地：南区定山溪温泉東 3 丁目 定 休 日：年末年始 営業時間：9:00～17:00 電話番号：011-598-2012
札幌国際プラザ (カテゴリー 1)	所 在 地：中央区北 1 西 3 札幌 M N ビル 3 階 定 休 日：日祝、年末年始 営業時間：9:00～17:30 電話番号：011-211-3678
雪まつり観光案内所	所 在 地：中央区大通西 6・9 丁目 開設期間：雪まつり会期中のみ 平成 26 年は 2/5～2/11 まで開設予定 定 休 日：雪まつり会期中無休 営業時間：9:00～22:00 電話番号：なし

(2) **観光マップ制作【観光誘致・受入担当】**

来札客の円滑な周遊をサポートするためのツールとして、中心部及び広域マップに主な観光施設を掲載した「さっぽろ観光マップ」を発行し、市内各案内所等で配布しています。

(3) **観光案内板の管理【庶務係】**

来札客の利便性を図るために、191 基の観光案内板を設置しています。表示言語は、日本語・英語・中国語（簡体字）・ハングルの4言語に加え、中国語（繁体字）の追記を順次行っています。

また、ピクトグラム（絵文字表記）などユニバーサルデザインの採用にも努めています。

(4) **都心部観光バス待機場の設置【観光誘致・受入担当】**

観光バスで訪れた観光客が街なかを見学している間、バスが路上駐車をしなくても済むように、札幌市と北海道バス協会が共同で観光バス専用の待機場を設置し、北海道バス協会が管理運営をしています。

観光バス待機場所在地：中央区南8条西2丁目 ※平成25年10月1日より移転
〔平成24年度利用台数13,081台〕

(5) **札幌いんふお運営事業【MICE 推進担当】**

スマートフォン（多機能携帯電話）やタブレットPC等に対応した観光アプリケーションソフトウェア「札幌いんふお」を運営し、札幌の魅力あるタイムリーな情報を日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングルの多言語で提供しています。観光情報の他、位置情報を利用して、目的地やユーザー周辺の情報を提供するなど、国内外の観光客の札幌滞在、周遊を促進します。

○おもてなし推進事業【観光誘致・受入担当】

(1) **観光ボランティアの運営**

大通公園観光案内所や北海道さっぽろ観光案内所、雪まつり会場の観光案内所で観光案内を行う市民ボランティアの活動を支援しています。

登録数は163名（男68名・女95名）、平均年齢は63歳であり、活動は交代制となっています（平成25年9月現在）。

(2) **市民と協働による観光リーフレットの多言語化**

地元市民がおすすめするスポット等の情報を掲載した観光モデルコースの多言語化を実施します。

(3) **札幌おもてなし委員会**

まち全体のおもてなし向上を目的として、観光関連団体（経済団体、観光関連事業者、都心部商店街、市民ボランティア、行政など）と連携・協力して設立した「札幌おもてなし委員会」の運営を行っています。大規模コンベンション等でのおもてなしや観光関連事業者の情報共有・ネットワーク化を行い、おもてなしのレベルアップを図っていきます。

○観光情報の発信

(1) **ホームページの运营管理**

ア) **観光情報サイト「ようこそさっぽろ」の运营管理【庶務係】**

札幌市の観光情報サイトとして「ようこそさっぽろ」を公開しています。

このサイトは、交通機関や観光施設等の基本情報のほか、イベントなど季節限定の情報を紹介。定番から旬のものまでバラエティに富んだ観光情報を提供しています。

す。日本語のほか、英語・中国語（簡体字・繁体字）・ハングル版があります。

平成 25 年 10 月、全面リニューアルを行います。詳細は 14 ページのトピックスをご覧ください。

ようこそさっぽろ <http://www.welcome.city.sapporo.jp>

イ) リアルタイム情報発信システム運営【観光誘致・受入担当】

市内で行われる様々な観光・文化事業の情報を集約し、季節情報（桜開花情報、紅葉情報など）や観光施設の運休情報（ロープウェイ、観光幌馬車など）などのリアルタイム情報をわかりやすく提供する「観光文化情報ステーション」を運営しています（観光文化局文化部に予算を委託し運営）。

なお、観光文化情報ステーションは以下のホームページでも情報発信を行っています。

観光文化情報ステーション

所在地：地下鉄南北線「大通駅」地下コンコース北改札口横

定休日：年末年始（12/29～1/3）

営業時間：10：00～20：00

URL <http://www.sapporo-info.com/index.php>

QRコード⇒

携帯電話用 URL <http://www.sapporo-info.com/m/>



(2) 観光メールマガジンの配信【庶務係】

札幌観光の旬の魅力を広く発信するため、首都圏をはじめとする旅行会社の方々や、観光関連会社の方々、市内外の一般の方々などを対象に観光メールマガジンを配信しています。このメールマガジンでは、札幌の魅力が読者により伝わるよう、観光コンベンション部職員が実際に体験取材を行っています。

メールマガジンの配信は、下記のホームページから申し込むことができます。

〔平成 25 年 9 月現在の配信登録数 約 2,000 件〕

札幌の観光行政(メールマガジン配信申込・バックナンバー紹介)

http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/mail_magazine/mail_magazine.html

(3) 観光情報共有メーリングリストの管理運営【庶務係】

季節情報（桜開花情報、紅葉情報など）や観光施設運休情報（ロープウェイ、観光幌馬車など）、各種イベント情報等の観光関連情報を、観光案内所や市内ホテル関係者等で共有するためのメーリングリスト「観光情報ネット」を運営しています。

(4) 観光写真ライブラリー【庶務係】

企業等が札幌の観光ガイドブックやパンフレット制作を行う際に必要となる市内の観光スポット等の写真を保有しており、ホームページで無料ダウンロードサービスを行っています。〔平成 25 年 9 月現在 約 2,000 枚保有〕

観光写真ライブラリー

<http://www.welcome.city.sapporo.jp/photolibrary/>

(5) Twitter（ツイッター）【庶務係】

Twitter において「札幌市観光コンベンション部」の名前でアカウントを設けており、イベントの告知をはじめとした観光情報の発信を行っています。

〔平成 25 年 9 月現在のフォロワー数 約 10,100 人〕

札幌市観光コンベンション部@Sapporo_tourism(Twitter アカウント)

http://twitter.com/Sapporo_tourism

(6) Facebook（フェイスブック）【庶務係】

Facebook において、日本語版と英語版のアカウントを設けており、写真や観光情報等の発信を行っています。

ようこそさっぽろ～札幌市の観光案内(日本語版)

<http://www.facebook.com/sapporocity>

Welcome to Sapporo(英語版)

<http://www.facebook.com/SapporoNow>

○藻岩山魅力アップ事業【観光魅力づくり担当】

平成 23 年 12 月 23 日にリニューアルオープンした藻岩山観光施設について、より多くの市民・観光客に楽しんでいただけるよう、各種イベントやプロモーションの充実を図っていきます。

平成 24 年度は、もいわ山麓駅と水道記念館を結ぶ散策路を整備し、平成 25 年 5 月に供用を開始しました。

○国内外へ向けた観光プロモーション事業

(1) 国内プロモーション事業【観光振興担当】

札幌の魅力を伝え、来札意欲を喚起させるため、一般消費者へのプロモーション事業や旅行会社等を対象とした説明商談会事業を実施するほか、フォトライブラリーを整備し、札幌の魅力発信の強化に取り組みます。

ア) 観光説明商談会・視察会事業

北海道石狩振興局や関係協議会などと連携のうえ、道内外の旅行会社、航空会社及び雑誌社を対象に視察会を兼ねた観光説明商談会を実施し、商品化や各種媒体への露出を促します。

イ) フォトライブラリー整備事業

札幌及び周辺の観光資源や風景を被写体としたフォトライブラリーを整備し、各種プロモーションやダウンロード可能なフリー素材として活用します。

ウ) プロモーション事業

札幌観光の魅力を伝え、来札意欲を喚起させるため、時期やターゲットを絞ったプロモーションに取り組みます。

エ) さっぽろ雪めぐり回廊事業

さっぽろ雪まつりの期間中、多くの観光客や市民が往来する札幌駅前通地下歩行空間において、札幌の観光情報や創造都市としての魅力を発信する場として、さっぽろ雪めぐり回廊を実施します。

(2) 国際プロモーション事業【観光誘致・受入担当】

平成 24 年度の来札外国人宿泊者数は、平成 23 年度比で 58.6%（対平成 22 年度比 9.7%増加）の増加となり、東日本大震災以前の水準を上回り、過去最高となりました。

札幌市では、さらなる外国人観光客の増加を図るため、現地での観光プロモーションや国際旅行博覧会への出展、招請事業などにより、札幌の観光情報の提供や魅力の発信を行っています。

特にタイについては、経済成長が好調であり、平成 24 年 10 月に新千歳空港への直行便が就航するなど、さらなる誘客の拡大が期待できるため、年間を通じた集中的なプロモーションを実施しています。

ア) 現地プロモーション事業

タイ（バンコク）の商業施設において、道内自治体や民間事業者との連携により、バンコク市民向けに札幌/北海道の観光 PR イベントを実施します。この中では、現地旅行会社による札幌/北海道向け旅行商品の販売も行います。

イ) 国際旅行博覧会出展事業

旅行関係者や旅行に関心の高い一般市民が集まる場で、観光PRや情報提供を行うことにより、誘客につなげると同時に、来場者からの聞き取りによる市場調査を行います。

25 年度出展予定：TITF（タイ）、GATF（インドネシア）MATTA Fair（マレーシア）、BITE（中国）、トラベルマート 2013（日本）等

ウ) 招請事業

札幌の魅力を実際に体験してメディアを通じ広く発信することや、札幌を訪問地とする旅行商品の造成を目的として、TV局、旅行雑誌等のメディアや、旅行会社等の関係者を招請します。

25 年度実施予定：タイ、インドネシア、中国

エ) セミナー・商談会

タイ（バンコク）において、観光及び MICE 関係者が現地旅行会社等に対してセミナー及び商談会を開催します。

また、観光庁・日本政府観光局が主催するインバウンド商談会に参加します。

オ) 現地広告事業

タイ（バンコク）で開催されるタイ旅行フェアの期間にあわせて、公共交通機関を利用した広告事業等を実施します。

カ) 観光マップ制作

海外からの観光客の円滑な周遊をサポートするためのツールとして、中心部及び広域マップに主な観光施設を掲載した、外国語版「さっぽろ観光マップ」を発行し、市内各案内所にて配布しています。

制作言語：英語、中国語（簡体字・繁体字）及びハングル

○MICE 誘致・支援事業【MICE 推進担当】

MICE（マイス＝Meeting、Incentive travel、Convention、Event/Exhibition）は、高い経済効果をもたらすだけでなく、経済情勢による影響や季節による変動が小さいという特徴があります。また、世界へ向けた PR 効果が高く観光目的としての再訪問を見込むことができ、受入施設のレベルアップにもつながるなど波及的な効果も大きく、集客交流産業の活性化に寄与するものです。

札幌市では、MICE を巡る都市間競争に打ち勝つため、平成 22 年 11 月に策定した「札幌 MICE 総合戦略」に基づき、産業界や大学、市民との連携や海外とのネットワークを生かして、MICE によるさらなる集客を目指し、各種の事業を行っています。

札幌市の MICE の推進にあたっては、公益財団法人札幌国際プラザコンベンションビューローがワンストップサービス機能を担い、MICE 開催におけるコーディネートや受入の支援、首都圏における情報収集と誘致活動を行っているほか、コンベンションの運営費用にかかる助成金制度やインセンティブツアーへのサポート制度を運用しています。

また、MICE 推進に係る事業を行うにあたり、官民の連携をより強化するため、「さっぽろ MICE 推進委員会」を設置し、中国市場へのマーケティング強化、韓国大田マーケティング公社との連携による共同誘致や MICE 見本市への出展、キーパーソンの招請など、戦略的な取組を行っています。

○PRツールの制作、配布・貸出【観光振興担当】

札幌の観光の魅力を視覚的にアピールしていくために、広報宣伝物を制作し、配布または貸出を行っています。

(1) 観光PR用DVD・映像ライブラリー素材

本市では、観光PR用のDVDを制作しており、様々なPRの機会をとらえて放映や配布を行っています。また、制作時に撮影した映像の一部をライブラリーとし、DVDとともに広く貸し出しています。

貸出物の名称	言語	メディア	備考
「CINEMATIC CITY SAPPORO」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル	DVD	初版：平成23年度 改訂：平成24年度
「CINEMATIC CITY SAPPORO」 映像ライブラリー素材		DVD[MPEG-2]	解像度 720×480
		テープ[HD-CAM]	解像度 1440×1080

インターネット上でも閲覧できます。

ようこそさっぽろ内の「CINEMATIC CITY SAPPORO」のページ

<http://www.welcome.city.sapporo.jp/movies>

(2) 観光PRリーフレット・ポスター

本市では、さまざまな機会をとらえた幅広いプロモーション活動を行うため、観光PRリーフレットとポスターを制作しています。制作したリーフレットやポスターは、全国各地で行われる物産展や各種イベント等で配布、掲出しています。

○来札観光客の動向調査・分析、結果についての情報提供【庶務係】

(1) 来札観光客数、外国人宿泊者数の調査

札幌市への来札観光客の入込数や宿泊施設の利用状況などの調査を行い、本書「札幌の観光」やインターネットで公開しています。

札幌の観光行政(観光統計データ)

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>

(2) 来札観光客動態調査

来札観光客の動態を明らかにし、今後の観光行政に活用することを目的に、以下の調査を実施しています。

なお、過去の調査結果はホームページで公開しています。

札幌の観光行政(計画・調査レポート)

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/program/program.html>

ア) 来札観光客満足度調査

道外からの観光客を対象に、来札観光の満足度、観光消費額、宿泊日数、再訪意向などに関するアンケート調査を実施しています。

〔平成24年度 来札観光客の札幌観光に対する総合満足度：91.4%〕

イ) 外国人観光客動態調査

香港、台湾、中国、韓国など外国人観光客を対象に、市内での観光行動や満足度などに関するアンケート調査を実施しています。

〔平成24年度 外国人観光客の札幌観光に対する総合満足度：96.1%〕

○札幌市観光まちづくりプランの策定【庶務係】

札幌市では、観光を通じた豊かなまちづくりを進めるため、「札幌市観光まちづくりプラン」を策定しています。

このプランは、今後10年間の観光の取組の方向性をまとめるものであり、札幌観光の現

状分析を行ったうえで、観光まちづくりを目指すための将来像や基本的な施策の方向性、優先的に実施すべき重点施策などを掲げる予定となっています。

今後、札幌市の最上位の計画である「札幌市まちづくり戦略ビジョン」との整合性を図りながら内容を検討し、平成 25 年度中の策定を予定しています。

○定山溪地区の観光振興

(1) 定山溪観光客誘致関連【観光振興担当】

地域が実施するイベントやプロモーションなど来客誘致強化や受入体制の充実を目的とした事業への支援を行います。定山溪周辺エリアにおける自然体験観光の情報収集・整理、情報の発信、観光案内等の事業を行います。

(2) 定山溪観光魅力アップ構想の策定【観光魅力づくり担当】

定山溪地区の観光資源としての魅力向上を目指し、ソフト事業の充実や必要なハード整備を盛り込んだ構想策定に向けて、検討を行っています。

○北海道内の魅力を活かした広域連携による周遊、滞在の促進【観光振興担当】

札幌市の周辺市町村に広がる大自然を観光資源とした滞在型観光の促進や道内中核都市間において道民の域内交流を図るなど、北海道の広域的な魅力を活かすために自治体間において連携した取組を行っていきます。

(1) 札幌広域圏組合

札幌広域圏組合は、広域的な地域振興を図ることを目的に、札幌近郊 8 市町村から構成されている特別地方公共団体です。圏域交流や圏域振興については近郊市町村と密度の濃い連携のもと、互いに無いものを補いながら、「点」としてではなく「面」として札幌圏を P R し、札幌圏への誘客を目指しています。また、同じ圏域を有する観光圏整備事業とも連携し、共通の取組として進めています。

主な事業としては、札幌近郊の観光資源を活用し、地域の創意工夫に満ちた「地域旅」を造成するためのワークショップ等の取組に対する支援や積極的な首都圏での P R 活動、圏域の景色や体験、食など様々な観光資源を紹介したブログサイトの開設などがあります。

(2) 道内中核都市観光連携協議会

北海道内の中核都市(函館市・旭川市・釧路市・帯広市・北見市・札幌市)による「道内中核都市観光連携協議会」を平成 23 年 4 月に設立しました。平成 25 年度は、域内交流を目的とした「道内中核都市周遊促進事業」(中核 6 都市の観光施設を巡るスタンプラリーの実施)をはじめ、北海道さっぽろ「食と観光」情報館イベントスペースにおいてポスターの掲出及びパンフレットの配架などを行います。

(3) さっぽろ広域観光圏推進協議会

札幌市中心部などの都市としての魅力と周辺市町村に広がる大自然を観光資源とした札幌圏での 2 泊 3 日以上での滞在型観光を促進するため、周辺市町村や民間事業者と連携して「さっぽろ広域観光圏」を設立しました。「さっぽろ広域観光圏」では、少ない移動時間で都会と自然の両方を満喫できることをメリットとして各種事業を展開しています。平成 25 年度は、集客促進用フリーマガジン(夏、秋、冬号)を制作し首都圏等での配布や、札幌市に宿泊した方向けの周遊促進ガイドマップを制作し圏域内周遊を促すキャンペーンを実施するなど、圏域の魅力アップと滞在促進を図っていきます。

観光圏：観光圏とは、観光庁が観光圏整備法に基づいて実施している事業です。観光圏に認定されることによって、ホテル・旅館による旅行業者代理業の特例措置などのメリットがあります。

○札幌シティ・リゾートウェディングの推進【観光振興担当】

札幌市の新たな分野での観光需要拡大や札幌ブランドのイメージアップなどを目的に、札幌市及び札幌市内のウェディング関連事業者等で組織する「札幌ロケーションフォト・ウェディング協議会」を通じて、ウェディングをテーマとしたプロモーションを実施していきます。

平成 25 年度は、挙式を兼ねた旅行の誘致も視野に入れながら、香港などからのフォトウェディング(結婚記念写真旅行)を誘客するための現地 P R やモニターツアーを行います。

札幌ロケーションフォト・ウェディングガイド URL

<http://sapporo-crw-photo.jp/>

札幌ロケーションフォト・ウェディング協議会フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/SapporoLocationphotoWedding.fan>

○各種まっりの連絡調整【事業調整担当】

(1) さっぽろ雪まつり

昭和 25 年に始まったこのまつりは、札幌を代表する世界的なイベントで、平成 26 年で 65 回を迎えます。約 250 基の雪氷像が 7 日間にわたり市民や観光客を楽しませます。

(2) さっぽろライラックまつり

ライラックの開花時期に大通公園で開催。昭和 34 年に第 1 回が開かれ平成 25 年で 55 回を迎えました。

(3) Y O S A K O I ソーラン祭り

平成 4 年に始まったこの祭りも平成 25 年で 22 回を迎え、約 200 万人の来場者が訪れる札幌の初夏を彩る一大イベントです。

(4) さっぽろ夏まつり

昭和 29 年に夏の観光名物の新規開拓を目指し誕生。平成 25 年で 60 回を迎えました。イベントの中心となっているのがさっぽろ大通ビアガーデンと北海盆踊りで、都市公園で 4 大ビールメーカーが一同にビアガーデンを開催するのは全国的にも珍しいものです。

(5) さっぽろオータムフェスト

平成 20 年度から、札幌の新たな秋のイベントとして開催。平成 25 年で 6 回目の開催となります。「北海道・札幌の食」をメインテーマとして、道内各地の旬の食材、ご当地グルメやラーメン、道産のお酒などを提供します。

(6) さっぽろ菊まつり

昭和 38 年に菊作り愛好者が増える中、小規模な同好会活動が一本化され、全市的なスケールのイベントとして誕生。平成 25 年で 51 回を迎えます。平成 23 年の第 49 回からは、メイン会場を同年開通した札幌駅前通地下広場に移しました。

(7) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和 56 年に秋の観光シーズンとさっぽろ雪まつりをつなぐイベントとして誕生。平成 25 年で 33 回を迎えます。会場は大通公園、駅前通り及び南一条通りで、総数 40 万個もの電球が飾られ北の街の夜を幻想的に彩ります。

(8) ミュンヘンクリスマス市 in Sapporo

平成 14 年にミュンヘン市との姉妹提携 30 周年を記念し開催されました。会場は大通西 2 丁目で、ドイツのクリスマス市にちなんだ物販が行われ、札幌とミュンヘンの国際的な交流の場として市民に親しまれています。

○「札幌コンベンションセンター」の運営管理【庶務係】

国際会議や各種学会等の大規模な会議に対応できる大型コンベンション施設を設置しています。

〔札幌コンベンションセンター〕

所在地 白石区東札幌6条1丁目
電話番号 011-817-1010
開設年月 平成15年6月
構造／延床面積 鉄骨鉄筋コンクリート造、地下1階地上3階／20,309.90㎡
開館時間 午前9時から午後10時まで（休館日 12月29日から翌年1月3日）
管理運営 SORA-SCC共同事業体（指定管理者）
主要施設 大ホール（シアター形式2,500人収容）、特別会議室（シアター形式700人収容）
中ホール（シアター形式600人収容）、小ホール（固定席193人収容）
会議室（15室）、野外展示場、駐車場（475台収容）
敷地面積 41,018.51㎡
(URL) <http://www.sora-scc.jp/>

○「札幌国際ユースホステル」の運営管理【庶務係】

来札幌観光客に低額な料金で、安全・快適な宿泊を提供する施設として札幌国際ユースホステルを設置しています。

〔札幌国際ユースホステル〕

所在地 豊平区豊平6条6丁目5番35号
電話番号 011-825-3120
開設年月 平成12年4月
構造／延床面積 鉄筋コンクリート造 地下1階付4階建／1,967.64㎡
定員／利用期間 120人／通年
管理運営 一般財団法人北海道ユースホステル協会（指定管理者）
宿泊料金等 宿泊3,800円（中学生以下3,300円、4歳未満無料）（冷暖房、シーツ料、税込）食事（朝食630円）
敷地面積 918.93㎡
(URL) <http://www.youthhostel.or.jp/kokusai/>

2 平成 25 年度観光文化局観光コンベンション部の機構・職員数

局長	部長	課長	係長	係員
観光文化局長	観光コンベンション部長 調整担当部長	観光企画課長	庶務係長	4 名
			事業調整担当係長	
		観光振興担当課長	観光振興担当係長	2 名
			主査（調整）	
			観光魅力づくり担当係長	1 名
			シティPR担当係長 （総務局東京事務所シティセールス担当係長兼務）	
		MICE 推進担当課長	観光誘致・受入担当係長	3 名
			MICE 推進担当係長	1 名
		定山溪地区担当課長 （南区定山溪出張所長兼務）	定山溪地区担当係長 （南区定山溪出張所次長兼務）	
1 名	2 名	4 名	9 名	1 1 名
合計職員数 27 名				

3 平成 25 年度予算の概要

《平成 25 年度観光コンベンション部 予算の概要》

予算総額 814,274 千円（対前年度当初予算比 6.9%の増）

観光振興費

・観光企画宣伝費	33,385 千円	事務経費
・観光案内所運営費	54,890 千円	札幌駅・定山溪・大通公園の観光案内所の運営
・観光施設運営管理費	84,692 千円	観光バス待機場移転経費・コンベンションセンター等の施設維持管理
・観光情報ポータルサイト運営費	11,943 千円	観光情報サイト「ようこそさっぽろ」運営

観光行事等助成費

・観光行事等助成費	120,542 千円	各種まつり・札幌観光協会等への補助
-----------	------------	-------------------

集客交流促進費

・国内観光振興事業費	17,000 千円	集客プロモーション・観光説明商談会・視察会の実施
・国際観光促進事業費	16,900 千円	アジアを中心とした海外からの観光客誘致の実施
・観光活性化基礎調査費	5,040 千円	観光客満足度調査・外国人観光客動態調査等
・おもてなし推進事業費	13,167 千円	市民・企業・行政の協働によるおもてなしの取組
・広域連携による観光振興事業費	4,020 千円	さっぽろ広域観光圏等による周遊事業の展開
・シティ・リゾートウェディング推進事業費	11,000 千円	フォトウェディングの誘致等
・札幌いんふお運営費	6,000 千円	携帯端末用観光アプリのメンテナンス
・戦略的観光資源発掘・創出事業費	7,000 千円	本市観光資源の発掘・外国人ニーズ調査
・有望市場誘致強化事業費	10,000 千円	東南アジア向け見本市・セミナー等の実施
・外国人観光客受入環境整備事業費	18,600 千円	ホームページ等における外国語対応の充実

都市魅力向上費

・さっぽろ雪まつり事業費	213,102 千円	実行委員会への補助・大通会場における大雪像制作等
・さっぽろ雪まつり魅力アップ事業費	27,500 千円	雪像に映すプロジェクションマッピングの実施等
・定山溪地区魅力アップ事業費	27,909 千円	定山溪の魅力アップに向けた事業の実施等
・藻岩山魅力アップ事業費	11,725 千円	藻岩山施設の運営管理・各種ソフト事業の実施等
・さっぽろオータムフェスト事業費	27,830 千円	北海道・札幌の食をテーマにしたイベントの開催

コンベンション推進費

・コンベンションビューロー運営費補助金	41,879 千円	コンベンションビューローの実施事業に対する補助
・コンベンション誘致促進補助金	10,000 千円	コンベンション誘致促進のための開催費補助
・MICE 推進事業費	29,950 千円	MICE 誘致に係る事業の実施
・MICE 誘致強化事業費	10,200 千円	札幌の魅力を活用した MICE 誘致の強化

4 トピックス

○道内中核都市及びさっぽろ広域観光圏市町村との連携による取組

【観光振興担当】

札幌市では、「北海道の発展なくして、札幌の発展はない」との考え方の下、道内市町村との連携を目指しています。観光分野においても、道内中核都市（函館市、旭川市、釧路市、帯広市、北見市）、さっぽろ広域観光圏市町村（江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村）とそれぞれ協議会を設立し、旅行会社、航空会社、レンタカー会社、日本自動車連盟（J A F）など観光関連団体との連携を図りながら、様々な事業を展開しています。

道内中核都市との連携では、携帯電話やスマートフォン及びハガキを活用した道内6都市の観光スポット及びグルメスポットを巡るスタンプラリーや、北海道「食と観光」情報館イベントスペースでのポスターの掲出及びパンフレットの配架による観光PRなどの事業を実施しています。

さっぽろ広域観光圏市町村との連携では、札幌市で開催される大規模な観光イベントのさっぽろ大通ビアガーデン、さっぽろオータムフェスト、ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo と各市町村の魅力ある観光スポットなどを掲載したパンフレットを年3回発行し、道外で配布するほか、旅行会社と連携した各イベントのクーポン券付き旅行商品の造成により集客を図りながら、圏域内マップ及び観光スポット等を掲載したクーポン付きガイドブックの活用による周遊キャンペーンを実施し、札幌市や近隣市町村への周遊を促しています。また、さっぽろ広域観光圏の公式ホームページ「さっぽろ観光ナビ」(<http://sapporo-kankou.jp/>)」を開設運用し、各観光関連施設等のホームページとの相互リンクも行うことによって、圏域内への旅行や観光に関心のあるユーザーに対して、観光情報を発信しています。



○さっぽろ雪まつりの新たな魅力「プロジェクションマッピング」の実施

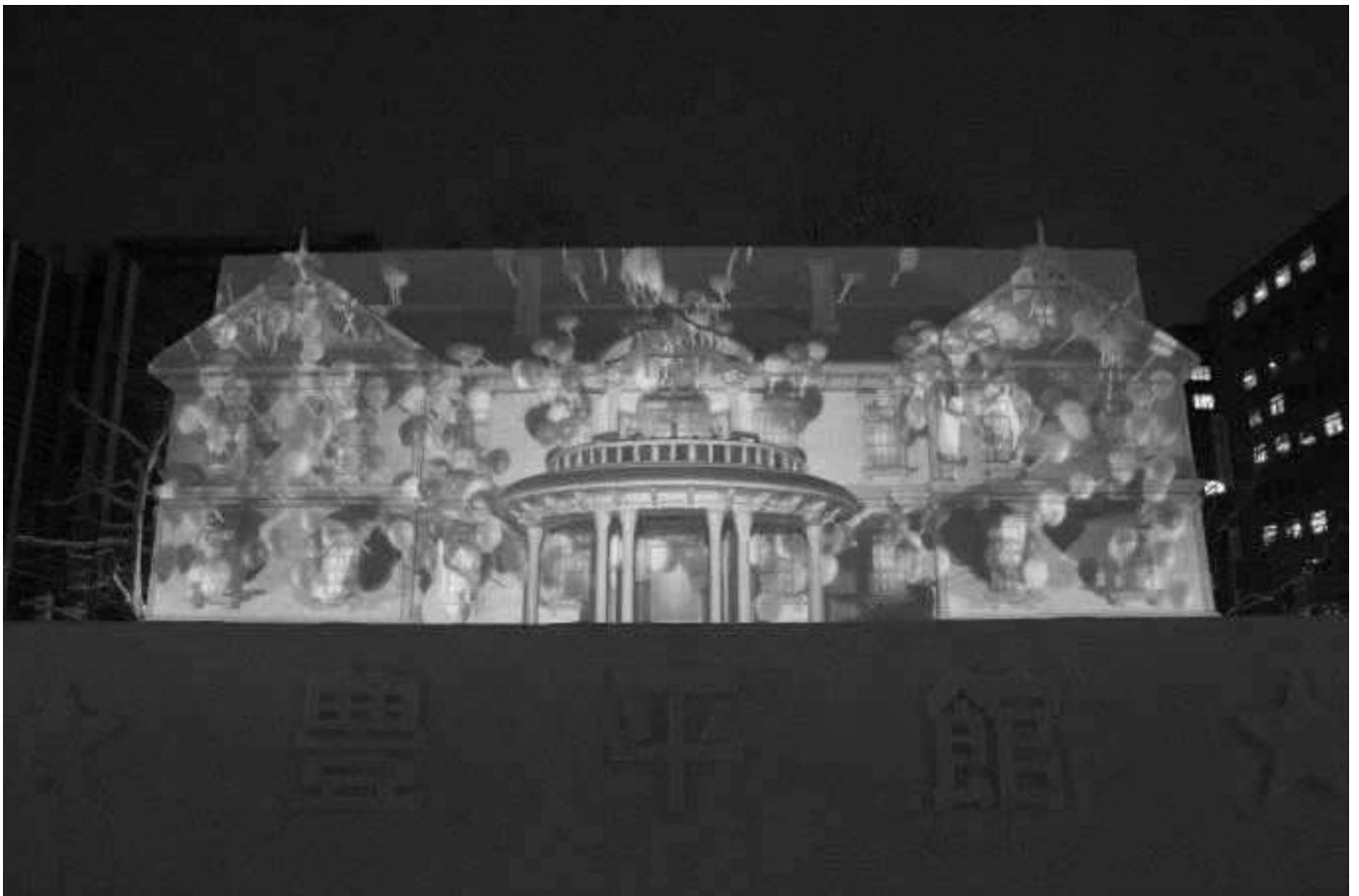
【事業調整担当】

第 64 回さっぽろ雪まつりの大通 5 丁目会場東側において、豊平館（※）を大雪像で再現し、夜間に、文化芸術の創造性でまちの活力と経済活性化につなげていく「創造都市さっぽろ」の取組の一環として、大雪像へのプロジェクションマッピングを世界で初めて行いました。

プロジェクションマッピングは、デジタル技術と芸術を融合した先進的なアート表現（メディアアーツ）の一つです。音楽と連動して光のアート映像を大雪像に投射し、多くの観客を楽しませましたが、余りにも多くの来場者が訪れたことにより、安全確保のため、やむを得ず最後の 3 日間、放映を中止といたしました。

しかしながら、さっぽろ雪まつりの新たな魅力を日本をはじめ、世界に発信することができました。

※1880 年（明治 13 年）高級西洋ホテルとして開拓使によって建造され、1964 年には国指定重要文化財となった。開拓使洋風木造建築技術の結晶であり、日本最古の純洋式木造ホテル建築。



○観光公式サイト「ようこそさっぽろ」のリニューアル

～デザイン性の向上、外国語版の充実、スマートフォン対応、機能の充実～

【庶務係】

近年、旅行出発前にインターネットで情報収集することはもちろん、旅行中はスマートフォンやタブレット端末を片手に旅をするという姿が多くみられるようになりました。

旅行に必要とする実践的・実用的な情報をインターネット等を通じて提供することは極めて重要と考え、観光公式サイト「ようこそさっぽろ」ではより情報を探しやすく、わかりやすいウェブサイトを目指して、ページデザインやサイト構成、コンテンツ内容等を全面リニューアルしました。

特に、これまでは日本語ページを中心にサイト運営を行っていましたが、リニューアル後は外国人旅行者への情報提供を強化し、日本語版同様の質・量を提供することを重視しました。また、写真を前面に、効果的に掲載することで直感的に札幌の魅力を伝えられるデザインにしました。

さらに、国内外問わず急速に普及しているスマートフォン利用者の利便性、操作性を向上させるため、スマートフォン対応とし、最適なレイアウトで表示できるようになりました。

また、機能についても新たな追加を行っています。「マイリスト機能」はお気に入りの記事を記憶することが可能で、自分オリジナルの旅のガイドブックを作成することができます。また、「レコメンド機能」は、「この記事を読んだ人は他にこんな記事も読んでいます。」のように、類似性の高い情報を自動表示し、思いがけない情報と出会える機会を提供します。

今後も更なるコンテンツの充実と機能の拡充を行っていく予定です。

観光公式サイト「ようこそさっぽろ」 <http://www.welcome.city.sapporo.jp/>



第2章 観光客の入込状況

1 平成24年度の動向

(1) 概況

平成24年度に札幌を訪れた観光客は1,304万1千人となりました。LCC（格安航空会社）の就航、増便などにより、東日本大震災の影響で大幅な減少となった平成23年度からの回復が見られます。

＜来札観光客数の算出方法について＞

札幌市の観光客数は、北海道経済部観光局が策定した「北海道観光入込客数調査要領」に基づき、各交通機関（JR、航空機、貸切バス、路線バス、国道、高速道路）を利用した乗客数等に観光客率※を乗じて算出しています。（観光客数＝乗客数等×観光客率）

平成24年度は、この観光客率の更新を行っており、大幅に増減している箇所があります。

なお、各数字は四捨五入のため、合計が一致しないことがあります。

※観光客率とは、各交通機関で札幌に流入した人数に占める観光客（通勤・通学やビジネスのみを目的とした訪問を除く）の割合です。この観光客率は、JR・航空機・路線バス・乗用車の利用者を対象に行った居住地や来札目的などのアンケート調査の結果を基に算出しています。今回の更新調査は、平成24年2月～10月に行いました。

2 観光客の入込状況

(1) 来札観光客数の推移

年 度	観光客数 (千人)	前年度比 (%)
10 (1998) 年度	13,081	99.8
11 (1999) 年度	13,304	101.7
12 (2000) 年度	13,050	98.1
13 (2001) 年度	13,280	101.8
14 (2002) 年度	13,251	99.8
15 (2003) 年度	13,683	103.3
16 (2004) 年度	13,302	97.2
17 (2005) 年度	13,323	100.2
18 (2006) 年度	14,104	105.9
19 (2007) 年度	13,781	97.7
20 (2008) 年度	12,995	94.3
21 (2009) 年度	13,014	100.1
22 (2010) 年度	12,605	96.9
23 (2011) 年度	12,165	96.5
24 (2012) 年度	13,041	107.2

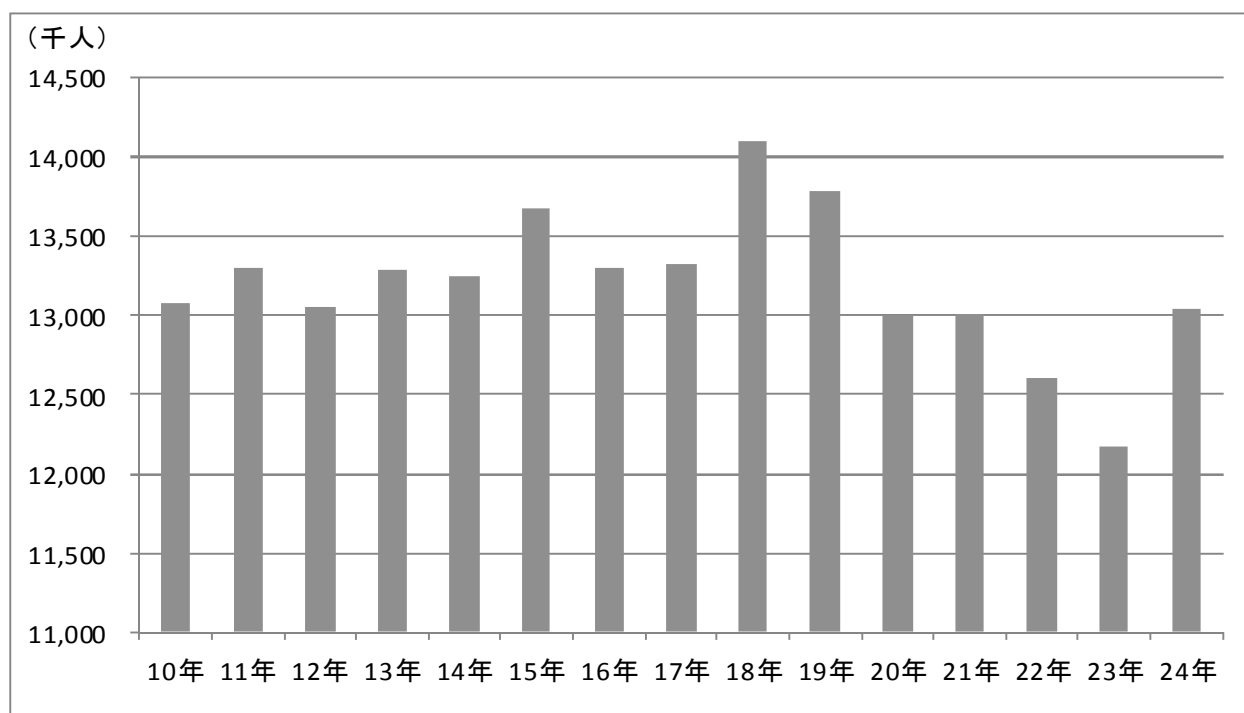


図 2-1 来札観光客数の推移

(2) 月別入込状況

(単位：千人)

年度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
20年度	12,995	933	1,134	1,260	1,393	1,404	1,337	1,199	1,014	829	812	826	854
21年度	13,014	879	1,084	1,205	1,409	1,456	1,402	1,224	1,013	825	803	861	853
22年度	12,605	885	1,103	1,226	1,410	1,427	1,338	1,168	968	787	739	802	752
23年度	12,165	791	959	1,086	1,277	1,341	1,201	1,209	1,000	828	806	809	858
24年度	13,041	1,001	1,166	1,217	1,559	1,734	1,556	900	762	665	759	757	965
前年度比 (%)	107.2	126.5	121.6	112.1	122.1	129.3	129.6	74.4	76.2	80.3	94.2	93.6	112.5

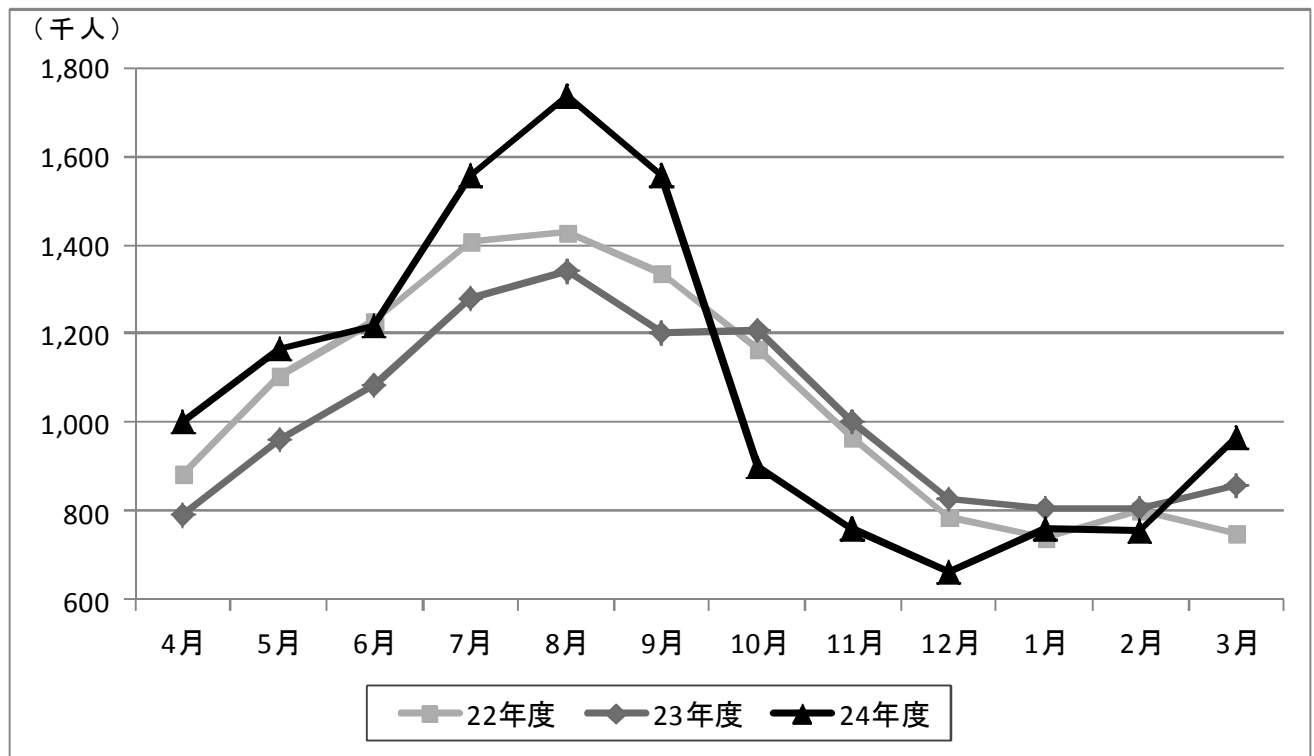


図 2-2 月別入込数推移

(3) 交通機関別入込状況

年 度	合 計	乗用車	J R	航空機	貸切バス	路線バス
観光客数（千人）						
20 年度	12,995	6,147	2,801	95	2,926	1,026
21 年度	13,014	6,330	2,743	90	2,894	957
22 年度	12,605	6,444	2,739	81	2,378	963
23 年度	12,165	6,447	2,828	76	1,840	974
24 年度	13,041	7,148	3,039	30	1,969	855
構 成 比（％）						
20 年度	100.0	47.3	21.6	0.7	22.5	7.9
21 年度	100.0	48.6	21.1	0.7	22.2	7.4
22 年度	100.0	51.1	21.7	0.6	18.9	7.6
23 年度	100.0	53.0	23.2	0.6	15.1	8.0
24 年度	100.0	54.8	23.3	0.2	15.1	6.6
前 年 度 比（％）						
20 年度	94.3	91.3	98.5	97.9	95.0	100.2
21 年度	100.1	103.0	97.9	94.7	98.9	93.3
22 年度	96.9	101.8	99.9	90.0	82.2	100.6
23 年度	96.5	100.0	103.2	93.8	77.4	101.1
24 年度	107.2	110.9	107.5	39.5	107.0	87.8

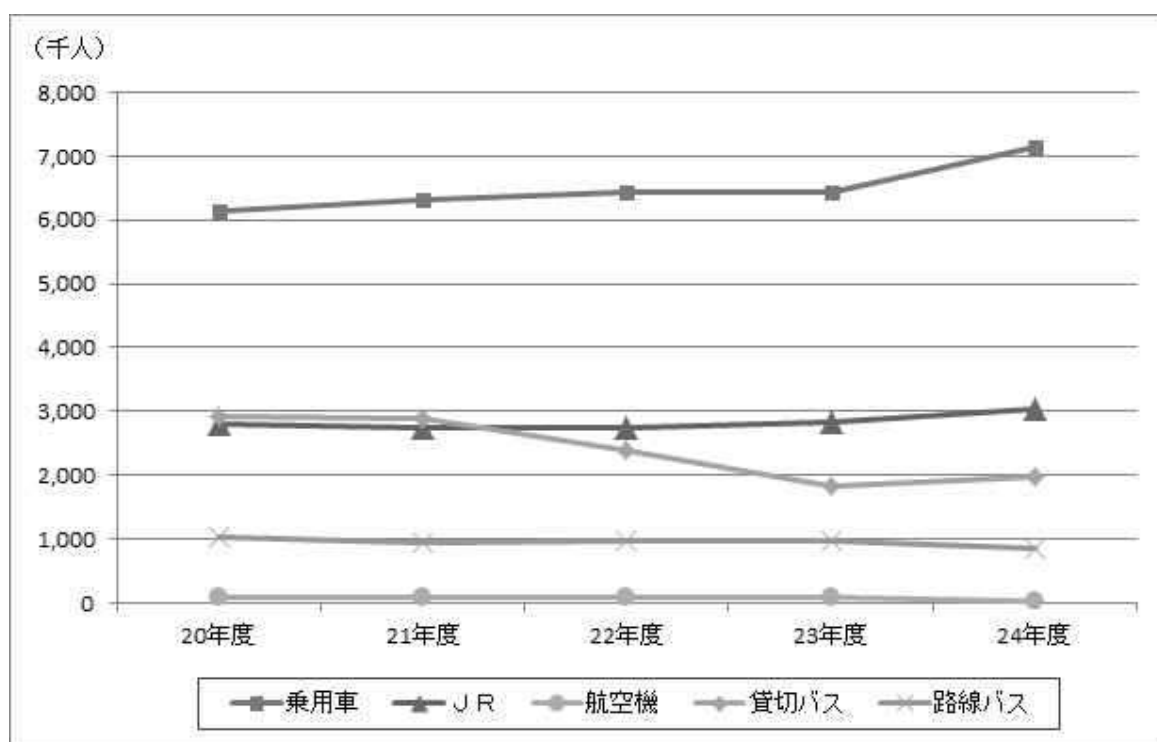


図 2-3 交通機関別入込数推移

【交通機関別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

月	合計	乗用車	J R	航空機	貸切バス	路線バス
平成 24 年 4 月	1,001	578.2	249.8	3.9	89.8	79.5
5 月	1,166	655.4	257.2	4.5	165.3	84.0
6 月	1,217	666.6	220.8	3.2	248.3	78.0
7 月	1,559	958.0	274.8	3.1	223.8	99.3
8 月	1,734	1,114.6	309.2	4.0	195.9	110.1
9 月	1,556	929.0	293.8	2.2	227.9	102.7
10 月	900	476.5	181.0	0.6	194.0	48.2
11 月	762	405.4	180.0	0.4	129.2	47.4
12 月	665	276.3	233.5	1.3	114.8	39.2
平成 25 年 1 月	759	331.4	255.7	1.7	117.1	52.9
2 月	757	294.3	252.5	1.8	159.6	48.3
3 月	965	462.3	331.1	3.7	103.1	64.9
年度計	13,041	7,148	3,039	30	1,969	855

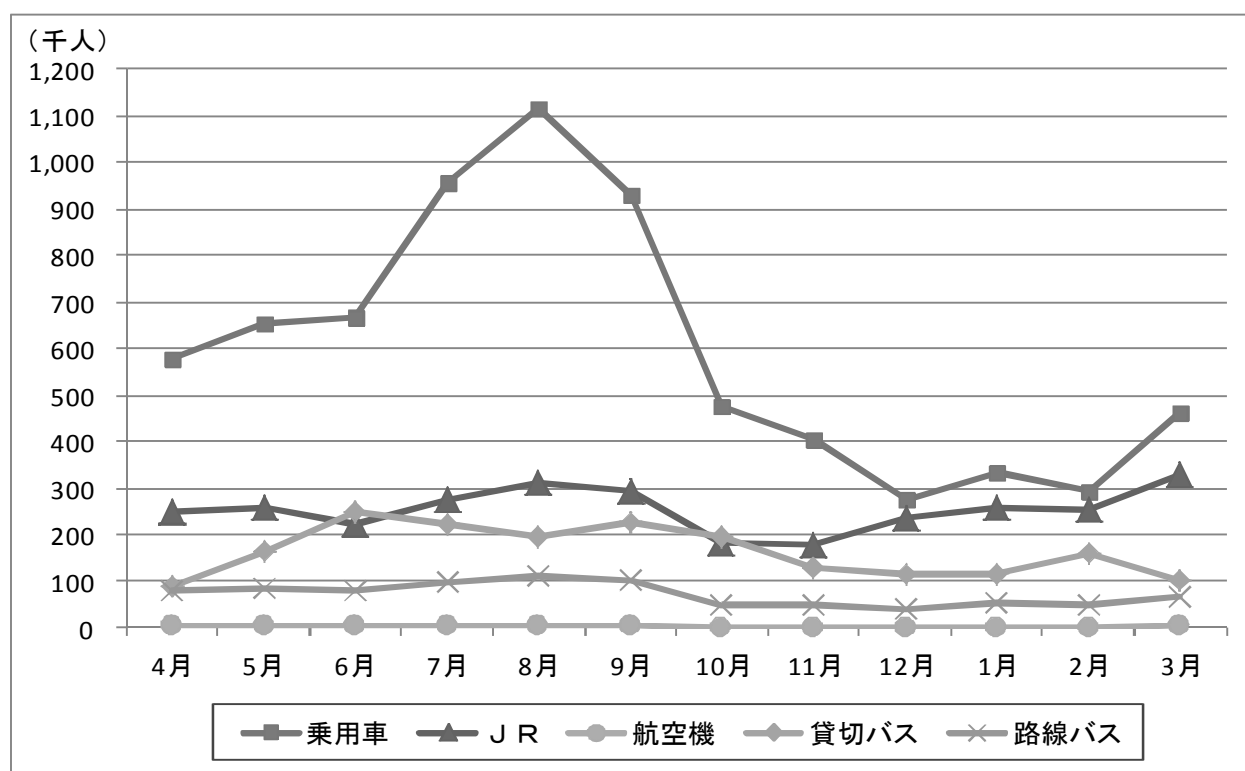


図 2-4 H24 交通機関別入込数月別推移

(4) 日帰り客・宿泊客別入込状況

年 度	観光客数（千人）			構 成 比（％）			前年度比（％）		
	合 計	日帰り客	宿泊客	合 計	日帰り客	宿泊客	合 計	日帰り客	宿泊客
20 年度	12,995	6,459	6,536	100.0	49.7	50.3	94.3	88.4	100.9
21 年度	13,014	6,630	6,384	100.0	50.9	49.1	100.1	102.6	97.7
22 年度	12,605	6,432	6,173	100.0	51.0	49.0	96.9	97.0	96.7
23 年度	12,165	6,053	6,112	100.0	49.8	50.2	96.5	94.1	99.0
24 年度	13,041	7,307	5,734	100.0	56.0	44.0	107.2	120.7	93.8

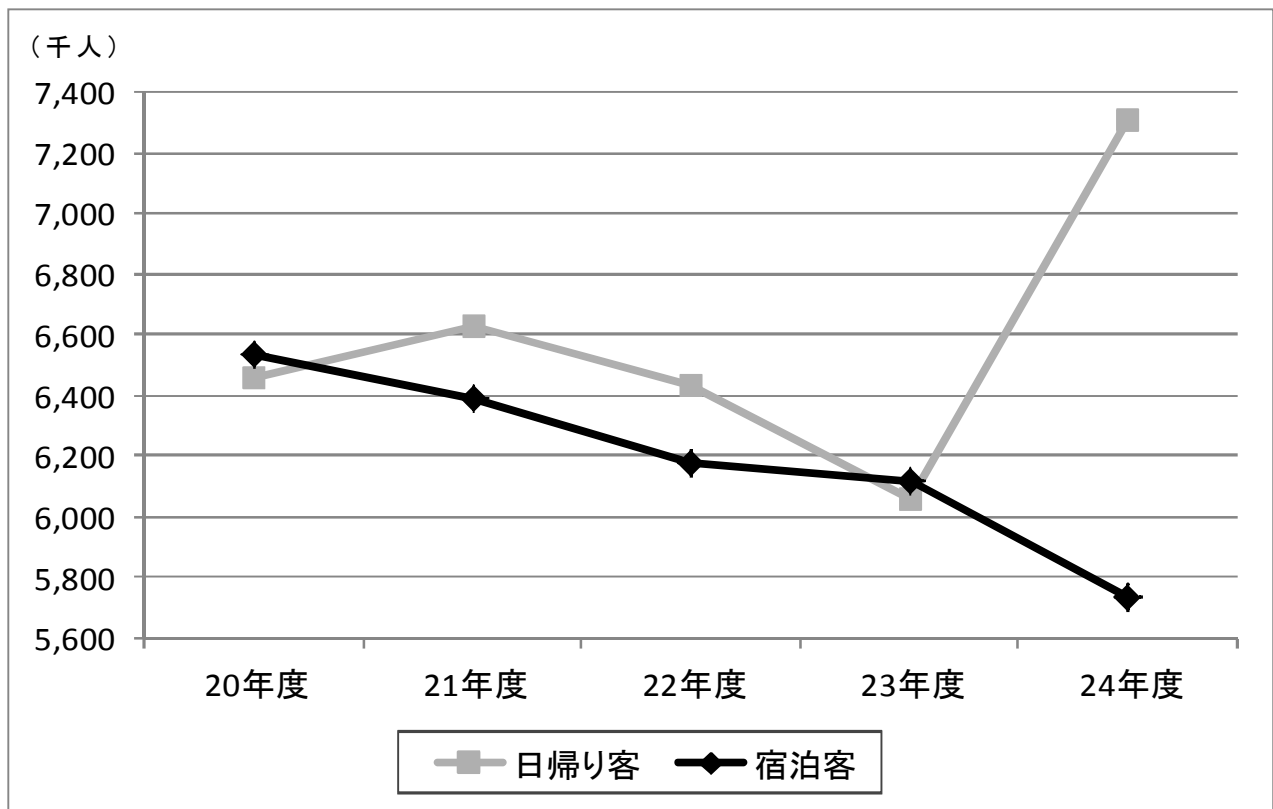


図 2-5 日帰り客・宿泊客別入込数推移

【日帰り客・宿泊客別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

月	合 計	日帰り客	宿泊客
平成 24 年 4 月	1,001	605.9	395.4
5 月	1,166	691.3	475.1
6 月	1,217	714.2	502.7
7 月	1,559	969.2	589.8
8 月	1,734	1,050.4	683.4
9 月	1,556	929.4	626.2
10 月	900	445.6	454.7
11 月	762	382.7	379.7
12 月	665	290.2	374.9
平成 25 年 1 月	759	362.6	396.2
2 月	757	345.8	410.7
3 月	965	519.6	445.5
年度計	13,041	7,307	5,734

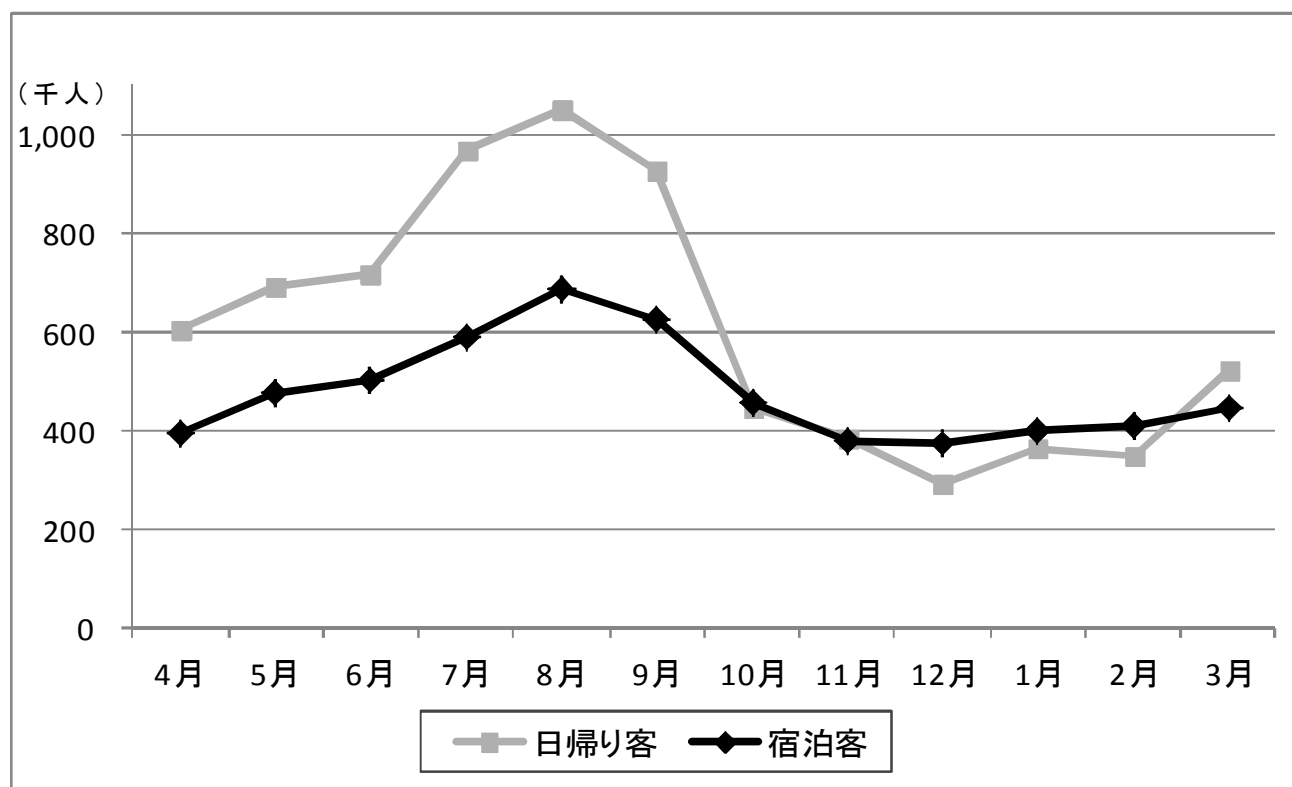


図 2-6 H24 日帰り客・宿泊客別入込数月別推移

(5) 道内容・道外客別入込状況

年 度	観光客数（千人）			構 成 比（％）			前 年 比（％）		
	合計	道内客	道外客	合計	道内客	道外客	合計	道内客	道外客
20 年度	12,995	7,280	5,715	100.0	56.0	44.0	94.3	94.8	93.6
21 年度	13,014	7,256	5,758	100.0	55.8	44.2	100.1	99.7	100.8
22 年度	12,605	7,309	5,296	100.0	58.0	42.0	96.9	100.7	92.0
23 年度	12,165	7,204	4,961	100.0	59.2	40.8	96.5	98.6	93.7
24 年度	13,041	8,739	4,302	100.0	67.0	33.0	107.2	121.3	86.7

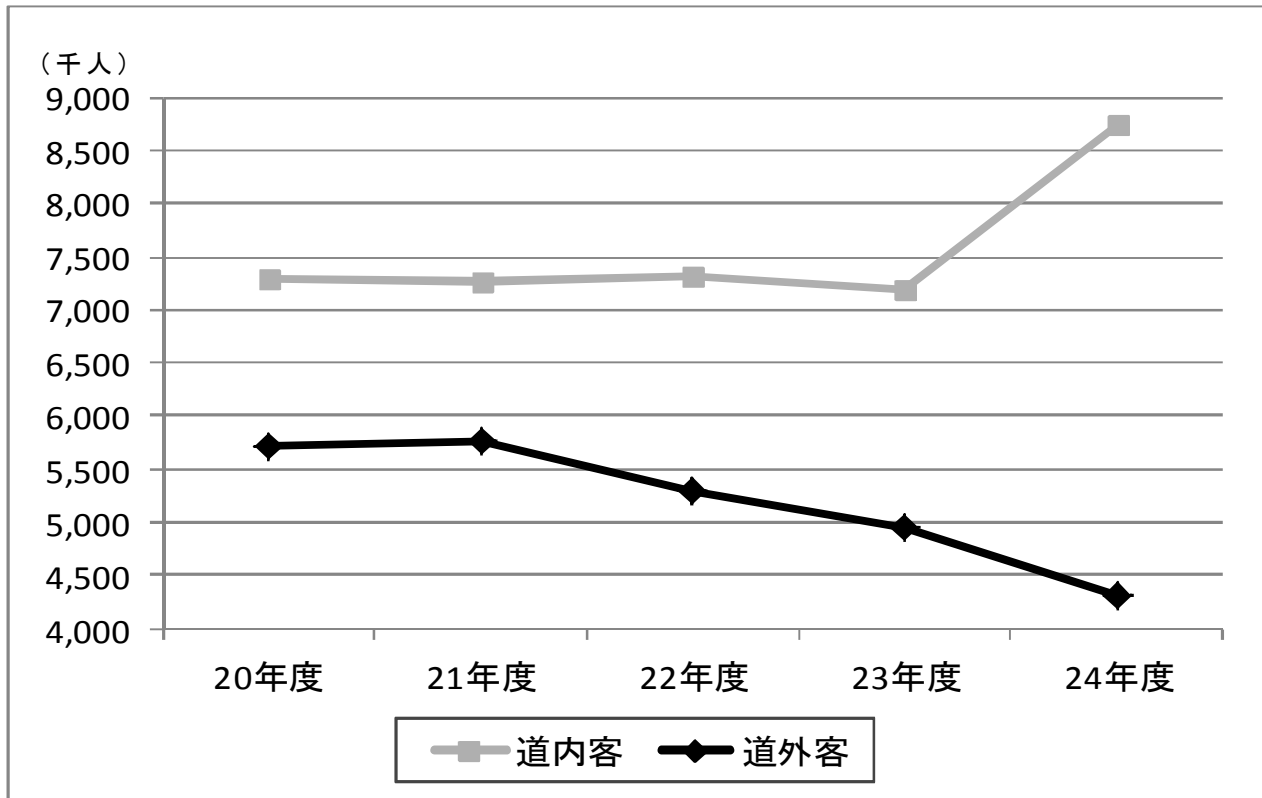


図 2-7 道内容・道外客別入込数推移

【道内客・道外客別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

月	合 計	道内客	道外客
平成 24 年 4 月	1,001	724.8	276.5
5 月	1,166	828.9	337.5
6 月	1,217	843.7	373.2
7 月	1,559	1,145.6	413.4
8 月	1,734	1,224.8	509.0
9 月	1,556	1,126.2	429.4
10 月	900	506.9	393.4
11 月	762	444.8	317.6
12 月	665	336.8	328.3
平成 25 年 1 月	759	472.7	286.1
2 月	757	453.8	302.7
3 月	965	629.8	335.3
年度計	13,041	8,739	4,302

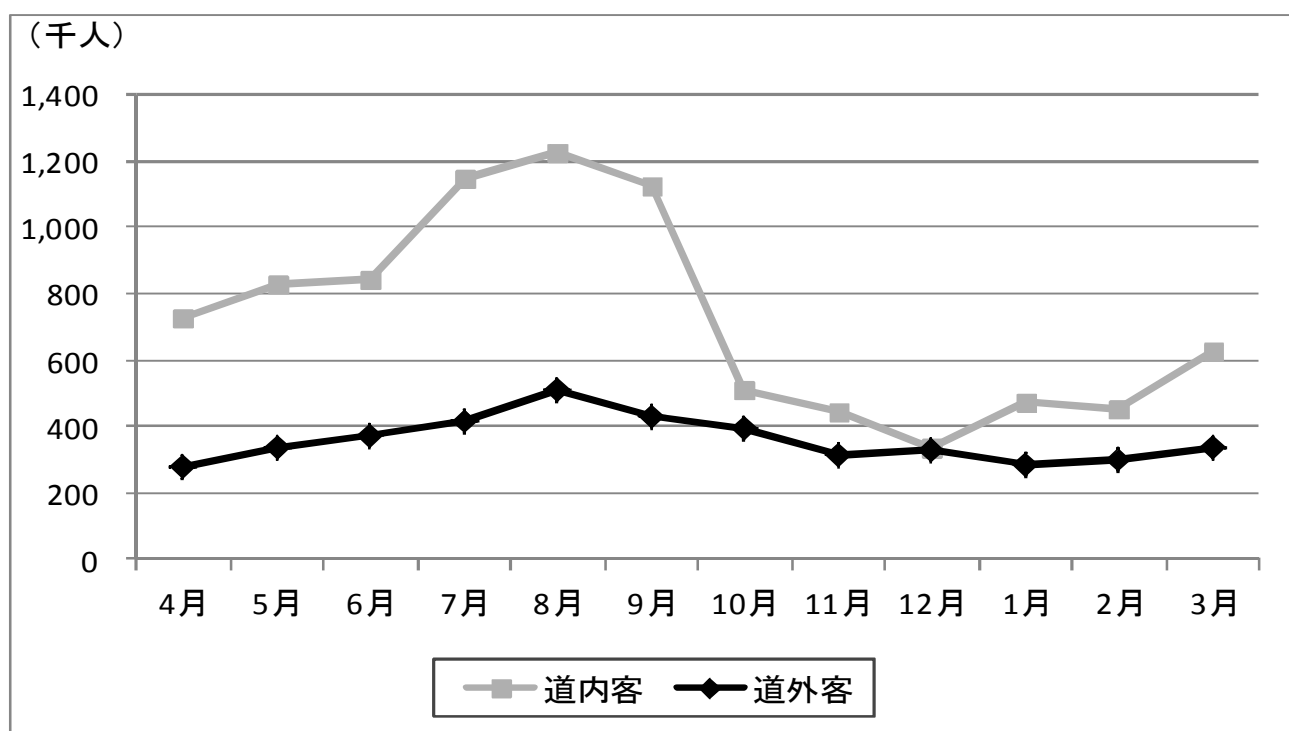


図 2-8 H 24 道内客・道外客別入込数月別推移

第3章 宿泊施設

1 宿泊調査の概要

(1) 宿泊施設の定義

すべての宿泊施設は「旅館業法」により法的規制を受けています。本書では「旅館業法」の対象施設のうち、下宿営業の施設、風俗関連営業の施設を除いたものを調査対象とし、以下のとおり分類しています。

ア 構造や設備による分類

- (ア) ホテル 全客室の過半数を洋室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- (イ) 旅館 全客室の過半数を和室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- (ウ) 簡易宿所 カプセルホテル、ユースホステル、ペンション等。

イ 運営形態等による分類

- (ア) 政府登録施設 「国際観光ホテル整備法」に基づいて国土交通大臣の登録を受けた宿泊施設。
- (イ) 一般施設 宿泊施設のうち、政府登録施設と公的施設を除いたもの。
- (ウ) 公的施設 公共的性格を有する宿泊施設。国・地方公共団体の出資により管理運営される宿泊施設、および各種組合員（民間企業も含む）用の保養所。

(2) 調査の内容

- ア 方法 市内全宿泊施設に調査票を送付し、回答を集計
- イ 時期 上期（4月～9月）と下期（10月～翌年3月）の年2回実施
- ウ 項目 客室規模、利用者数、外国人の利用状況、修学旅行生の利用状況

2 宿泊施設の状況

(1) 軒数、客室数、定員数の年度別推移

各年度末現在

年度	合 計			ホ テ ル			旅 館			簡 易 宿 所		
	軒数	客室数	定員数	軒数	客室数	定員数	軒数	客室数	定員数	軒数	客室数	定員数
	(軒)	(室)	(人)	(軒)	(室)	(人)	(軒)	(室)	(人)	(軒)	(室)	(人)
20年度	194	26,107	48,963	132	22,629	36,723	47	2,673	10,605	15	805	1,635
21年度	193	26,321	49,310	129	22,848	37,064	47	2,656	10,659	17	817	1,587
22年度	192	26,737	50,498	130	23,399	38,749	45	2,526	10,175	17	812	1,574
23年度	186	26,361	50,344	128	23,126	38,823	40	2,423	9,946	18	812	1,575
24年度	183	26,296	50,620	127	23,175	39,615	38	2,306	9,418	18	815	1,587

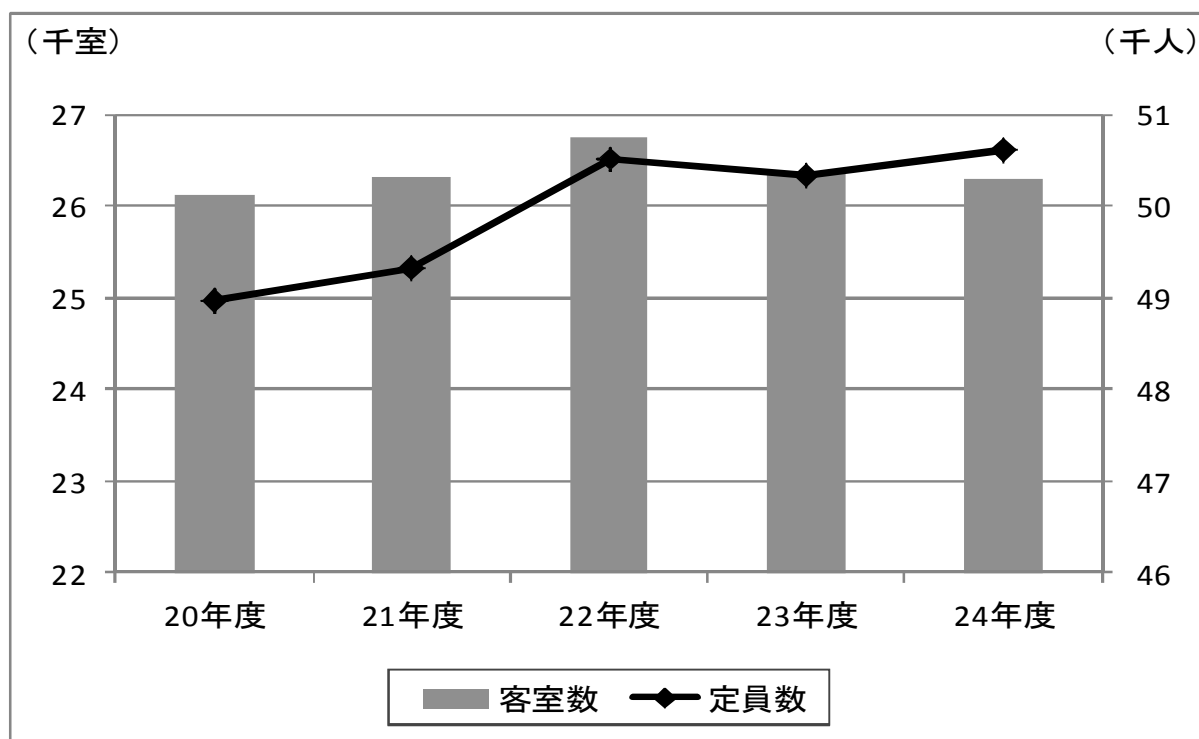


図 3-1 市内宿泊施設の客室数・定員数の推移

3 宿泊施設利用状況

(1) 宿泊施設利用者数の年度別推移

年 度	利用者数 (千人)	前年度比 (%)
20 年度	9,737	105.4%
21 年度	9,483	97.4%
22 年度	9,374	98.9%
23 年度	9,578	102.2%
24 年度	10,066	105.1%

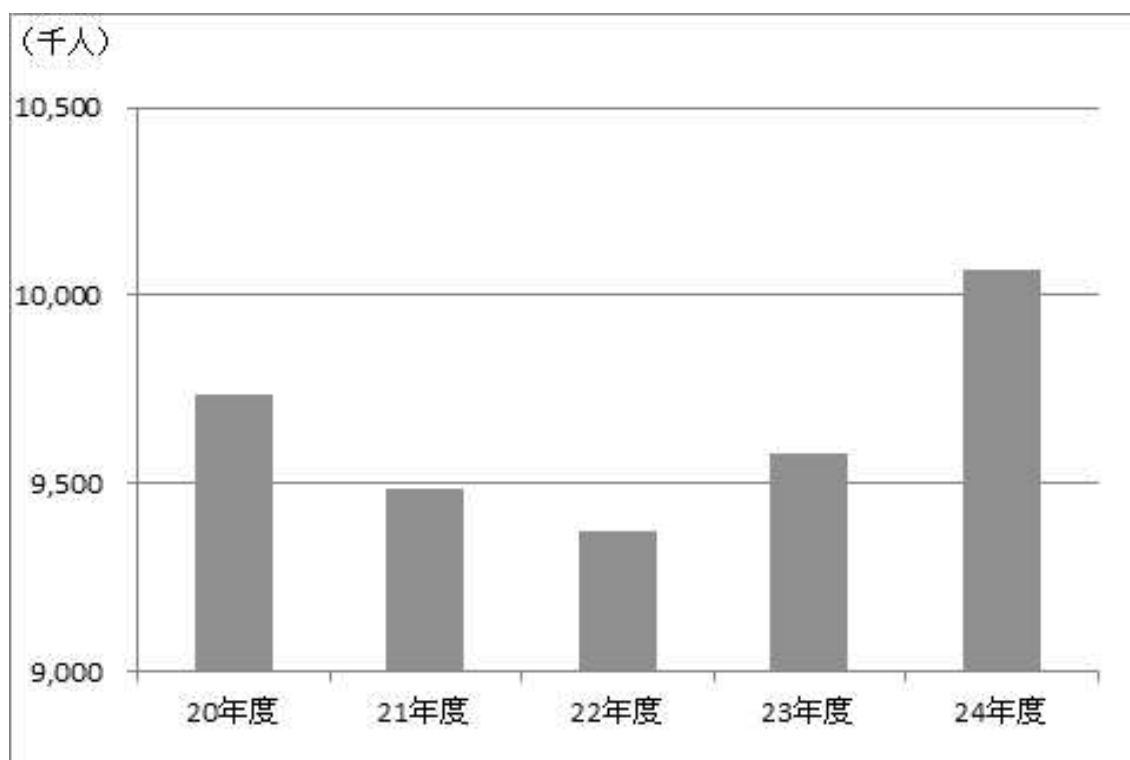


図 3-2 宿泊施設利用者数の推移

ここに掲載する「宿泊施設利用者数」は、市内のホテル・旅館における一般観光客、外国人、修学旅行生、市民利用者等の宿泊者数を調査したものであり、第2章の観光客入込数とは一致しません。

また、すべての宿泊施設からは回答が得られないため、回答のあったおよそ8割の宿泊施設の宿泊施設利用者数を宿泊可能定員数で除して求めた定員利用率を、回答のなかった宿泊施設の定員数に乗じて回答のなかった宿泊施設の利用状況を推計し、それぞれを積み上げて算出しています。

$$\text{定員利用率} = \frac{\text{宿泊施設利用者数}}{\text{宿泊可能定員数}}$$

(2) 市内宿泊施設の客室稼働率

(単位：％)

年度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
政府登録施設													
20年度	75.2	56.4	75.5	85.2	87.5	88.0	87.1	83.6	67.8	68.0	61.7	76.1	63.2
21年度	75.5	52.0	72.7	79.9	84.3	85.4	89.1	81.7	70.1	70.6	64.1	87.2	70.3
22年度	71.3	49.2	71.8	80.3	86.6	84.6	90.1	78.4	62.6	64.6	59.8	80.3	50.1
23年度	72.3	38.9	68.5	78.5	87.5	89.8	92.0	79.4	64.3	67.3	63.8	77.3	68.0
24年度	75.6	52.0	72.0	87.1	87.5	92.3	91.7	75.9	64.6	69.8	62.4	83.1	68.9
一般施設													
20年度	66.3	48.0	65.7	77.0	81.6	79.5	80.0	70.9	59.1	56.8	51.3	66.8	57.0
21年度	63.6	46.0	58.1	68.8	74.7	75.4	79.2	64.9	59.7	56.1	52.1	70.9	57.8
22年度	64.0	46.9	59.6	71.2	77.6	76.5	81.1	66.9	57.0	55.7	55.4	72.0	50.7
23年度	66.6	42.9	56.1	67.2	80.5	81.6	83.5	71.2	61.1	60.5	57.7	72.8	64.4
24年度	70.3	53.1	66.6	77.6	79.8	84.8	84.3	70.2	64.9	66.0	57.5	76.3	62.4
公的施設													
20年度	63.7	47.7	63.9	76.0	78.2	80.1	76.6	69.5	57.7	44.0	48.2	62.7	51.6
21年度	58.1	40.1	56.2	66.7	74.2	71.0	73.0	63.6	51.9	42.4	47.0	60.6	49.6
22年度	56.7	36.8	49.9	64.3	70.5	71.9	71.2	64.2	53.6	42.3	47.1	60.4	46.1
23年度	59.7	38.8	48.8	60.2	73.4	78.6	77.6	67.0	56.0	49.3	48.7	62.1	56.1
24年度	62.9	46.7	59.3	76.0	78.6	85.4	78.9	66.5	54.5	49.2	45.6	62.5	48.5

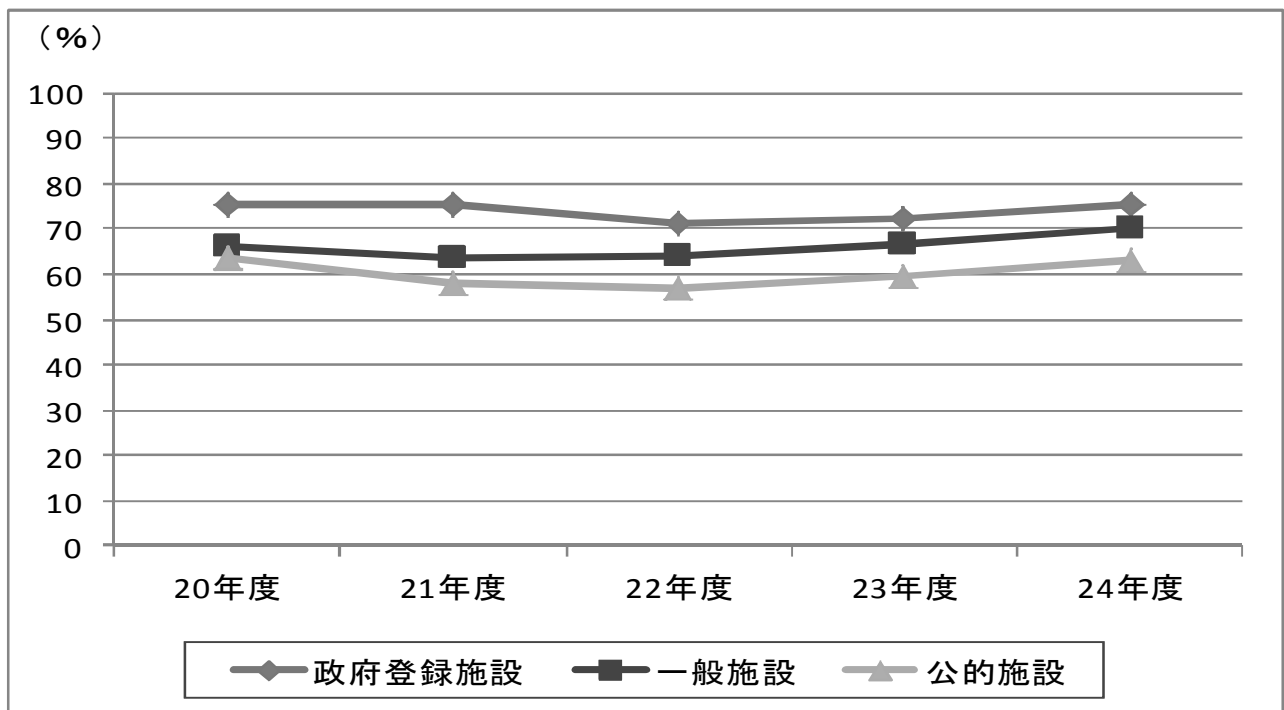


図 3-3 市内宿泊施設の客室稼働率推移

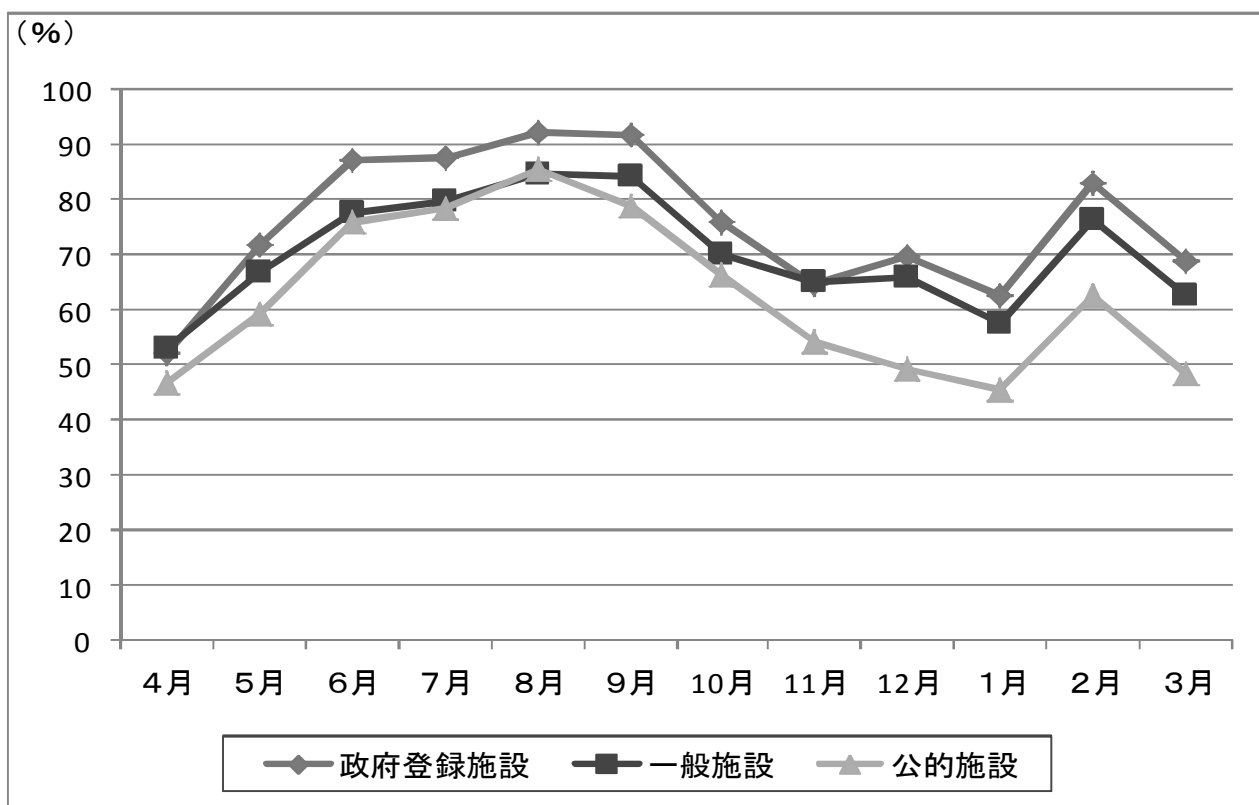


図 3-4 H24 市内宿泊施設の月別客室稼働率

4 外国人の宿泊状況

ここに掲載する外国人宿泊数には、観光以外の目的での利用者も含まれます。なお、回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める外国人の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

(1) 外国人の宿泊者数年度別推移

年 度	宿泊実人数 (人)	前年度比	延べ宿泊者数 (人)	平均宿泊 日数 (日)
20年度	659,251	99.9%	766,854	1.16
21年度	501,517	76.1%	649,210	1.29
22年度	620,464	123.7%	797,515	1.29
23年度	429,240	69.2%	530,295	1.24
24年度	680,765	158.6%	854,330	1.25

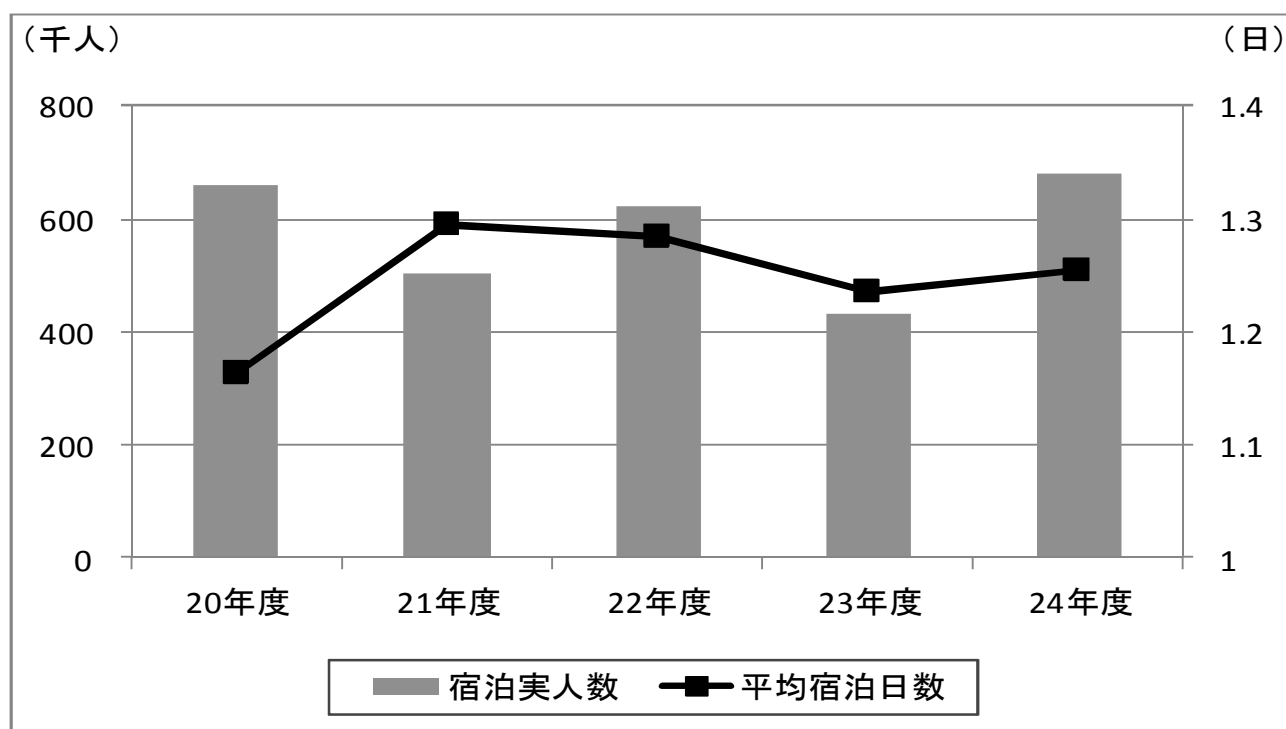


図 3-5 外国人宿泊者数推移

(2) 外国人の宿泊者数月別内訳

(単位：人)

月	外国人宿泊者数 (人)	構成比	前年度比	23 年度宿泊者数 (人)
平成 24 年 4 月	31,074	4.6%	1,301.3%	2,388
5 月	41,159	6.0%	339.8%	12,111
6 月	44,147	6.5%	172.5%	25,592
7 月	81,793	12.0%	178.7%	45,767
8 月	76,144	11.2%	153.3%	49,680
9 月	40,946	6.0%	128.8%	31,796
10 月	53,613	7.9%	142.4%	37,645
11 月	41,763	6.1%	140.2%	29,790
12 月	76,000	11.2%	137.1%	55,445
平成 25 年 1 月	56,886	8.4%	91.5%	62,196
2 月	86,018	12.6%	176.8%	48,657
3 月	51,222	7.5%	181.8%	28,173
年度計	680,765	100.0%	158.6%	429,240

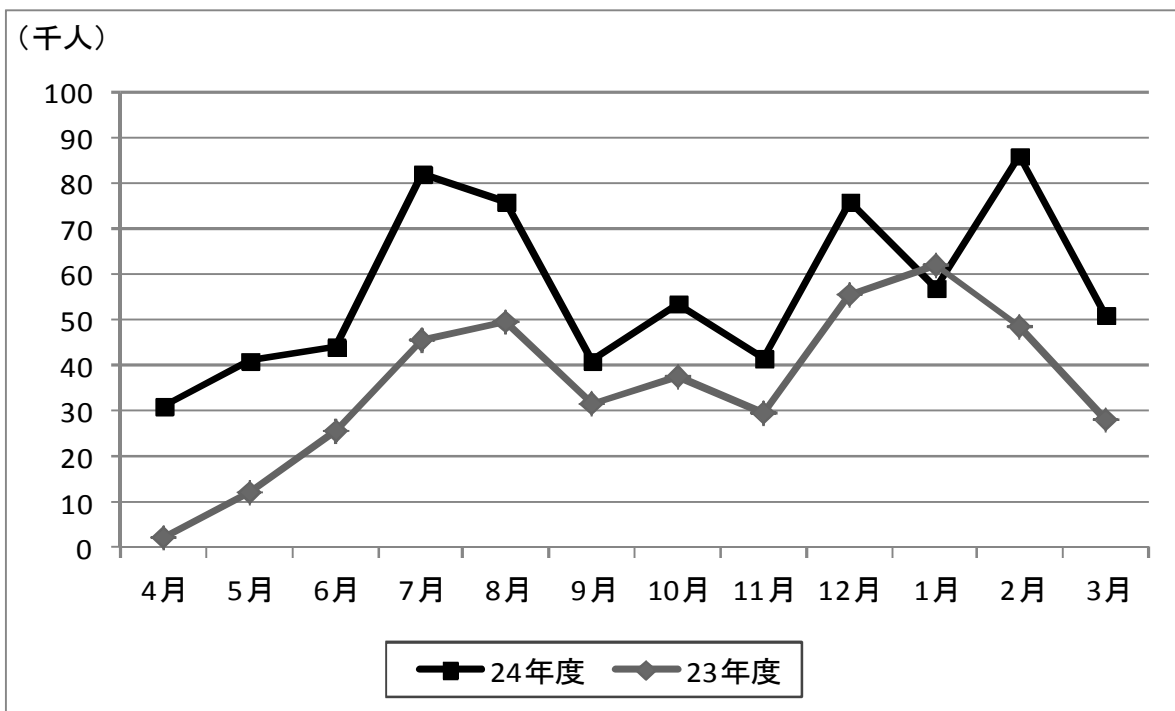


図 3-6 月別外国人宿泊者数推移

(3) 外国人の宿泊者数発地別内訳

区 分	宿泊者数 (人)	延べ宿泊者数 (人)	平均 宿泊日数 (日)	構成比	前年度比	23 年度 宿泊者数 (人)
合 計	680,765	854,330	1.25	100.0%	158.6%	429,240
(州 別)						
アジア	602,239	743,283	1.23	88.5%	152.2%	395,709
北米	20,320	29,875	1.47	3.0%	210.9%	9,636
ヨーロッパ	17,751	28,424	1.60	2.6%	185.5%	9,571
オセアニア	8,384	12,889	1.54	1.2%	181.6%	4,618
中南米	1,065	2,017	1.89	0.2%	115.5%	922
アフリカ	811	1,304	1.61	0.1%	337.9%	240
不明	30,195	36,538	1.21	4.4%	353.4%	8,544
(国・地域別)						
台湾	224,595	253,281	1.13	33.0%	166.5%	134,889
香港	109,052	142,245	1.30	16.0%	111.1%	98,171
中国	97,111	121,064	1.25	14.3%	152.4%	63,708
韓国	83,611	103,434	1.24	12.3%	156.8%	53,318
シンガポール	35,338	46,705	1.32	5.2%	134.9%	26,200
タイ	27,623	40,519	1.47	4.1%	341.6%	8,086
アメリカ合衆国	17,659	25,744	1.46	2.6%	223.4%	7,903
マレーシア	14,796	21,244	1.44	2.2%	249.6%	5,928
オーストラリア	7,270	11,224	1.54	1.1%	201.7%	3,604
インドネシア※	4,565	5,965	1.31	0.7%	—	—
ロシア	4,378	8,751	2.00	0.6%	159.9%	2,738
イギリス	2,909	4,426	1.52	0.4%	161.8%	1,798
カナダ	2,661	4,131	1.55	0.4%	153.5%	1,733
ドイツ	1,699	2,468	1.45	0.2%	167.4%	1,015
フランス	1,592	2,420	1.52	0.2%	198.3%	803
フィリピン	1,367	1,985	1.45	0.2%	228.2%	599
インド	700	1,117	1.60	0.1%	126.4%	554
ベトナム※	377	639	1.69	0.1%	—	—
中南米	1,065	2,017	1.89	0.2%	115.5%	922
アフリカ	811	1,304	1.61	0.1%	337.9%	240
その他	11,391	17,109	1.50	1.7%	134.2%	8,487
不明	30,195	36,538	1.21	4.4%	353.4%	8,544

※インドネシアとベトナムは平成 24 年度から調査対象とした。

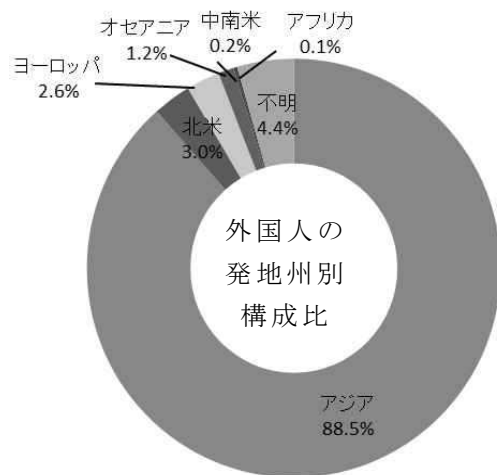


図 3-7 外国人宿泊者数構成比（州別）

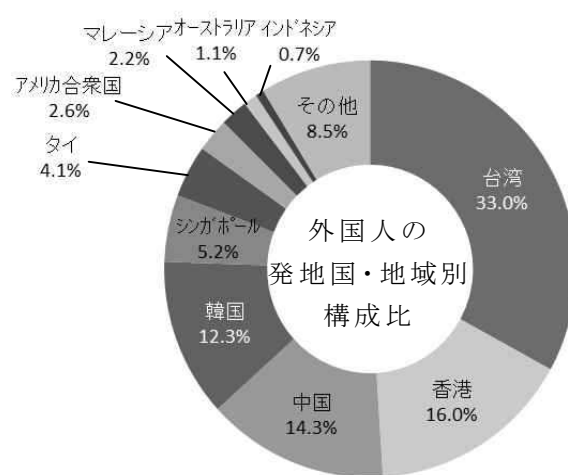


図 3-8 外国人宿泊者数構成比（国・地域別）

参 考

訪日外客数（観光客）

（単位：人）

区 分	訪日外客数（観光客）		
	2012年(平成24年)	構成比	2011年(平成23年)
合 計	6,041,645	100.0%	4,057,235
(州 別)			
アジア	4,795,664	79.4%	3,207,331
北アメリカ	565,898	9.4%	402,130
ヨーロッパ	446,041	7.4%	281,957
オセアニア	188,864	3.1%	140,485
南アメリカ	36,790	0.6%	19,173
アフリカ	8,172	0.1%	5,947
その他	216	0.0%	212
(国・地域別)			
韓国	1,569,278	26.0%	1,199,020
台湾	1,329,331	22.0%	868,010
中国	829,206	13.7%	453,182
香港	447,486	7.4%	333,773
アメリカ合衆国	444,622	7.4%	318,323
タイ	201,623	3.3%	124,182
オーストラリア	164,787	2.7%	95,185
シンガポール	112,842	1.9%	86,034
カナダ	105,029	1.7%	73,015
イギリス	98,878	1.6%	72,267
マレーシア	95,030	1.6%	50,312
フランス	80,621	1.3%	50,048
インドネシア	68,211	1.1%	33,954
フィリピン	48,735	0.8%	29,832
ドイツ	47,254	0.8%	28,327
その他	398,712	6.6%	241,771

※訪日外客数は暦年集計。
※国別外客数は上位 15 カ国を抜粋表示。

<資料> 日本政府観光局（JNTO）訪日外客統計

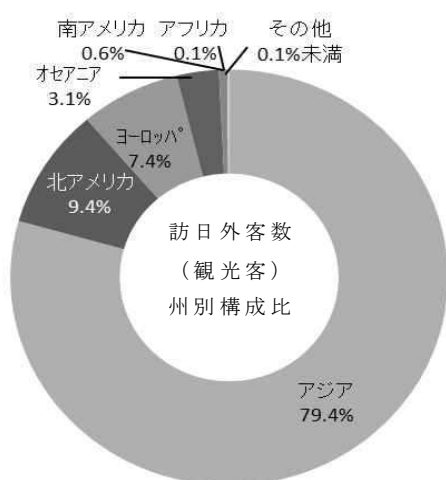


図 3-9 訪日外客数構成比（州別）

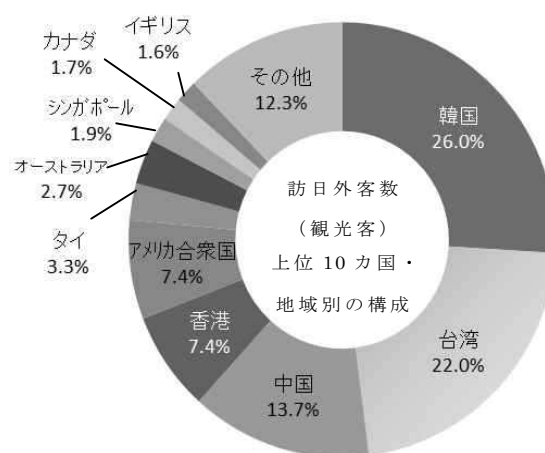


図 3-10 訪日外客数構成比（国・地域別）

5 修学旅行生の宿泊状況

回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める修学旅行生の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

(1) 修学旅行生の宿泊数年度別推移

年 度	学 校 数 (校)	宿泊延べ人数 (人)
20 年度	1,331	194,813
21 年度	1,208	171,951
22 年度	1,188	164,904
23 年度	1,362	183,663
24 年度	1,268	175,113

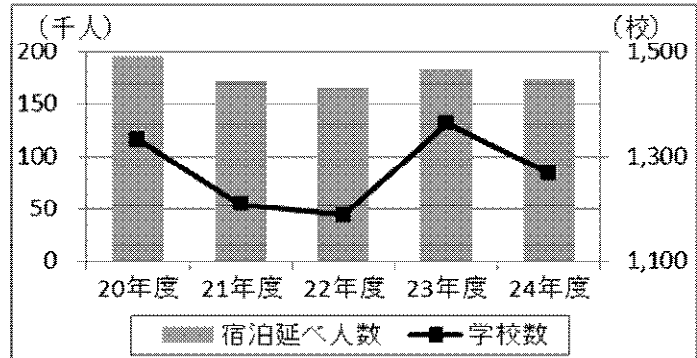


図 3-11 修学旅行生の宿泊延べ人数推移

(2) 修学旅行生の宿泊数月別内訳

月	学 校 数 (校)	宿泊延べ人数 (人)	延べ人数 構成比
平成 24 年 4 月	20	2,075	1.2%
5 月	231	25,477	14.5%
6 月	260	32,254	18.4%
7 月	90	8,286	4.7%
8 月	126	9,906	5.7%
9 月	190	23,016	13.1%
10 月	114	20,769	11.9%
11 月	14	2,093	1.2%
12 月	64	15,055	8.6%
平成 25 年 1 月	87	24,474	14.0%
2 月	53	9,261	5.3%
3 月	19	2,447	1.4%
年度計	1,268	175,113	100.0%

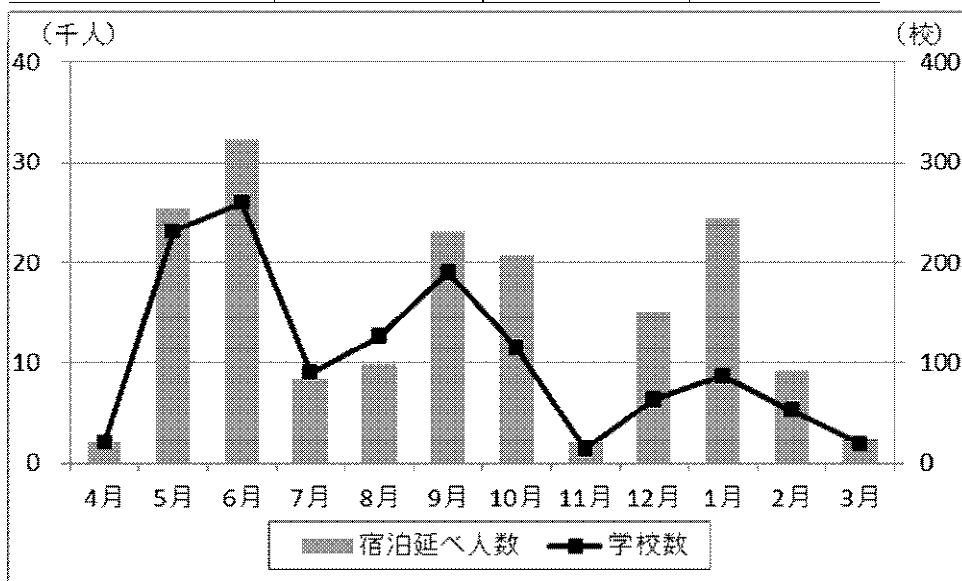


図 3-12 H24 修学旅行生の宿泊数

(3) 修学旅行生の宿泊数発地別内訳

区 分	学校数（校）	宿泊延べ人数 （人）	延べ人数構成 比	前年度比	前年度 宿泊延べ人数 （人）
合 計	1,268	175,113	100.0%	95.3%	183,663
道 内	564	38,170	21.8%	99.4%	38,389
東 北	40	3,559	2.0%	29.7%	12,000
関 東	158	26,399	15.1%	100.1%	26,360
中 部	83	14,904	8.5%	92.0%	16,197
近 畿	111	25,156	14.4%	86.8%	28,989
中 国	113	19,884	11.4%	107.6%	18,488
四 国	90	21,469	12.3%	96.4%	22,260
九州・沖縄	109	25,572	14.6%	121.9%	20,980

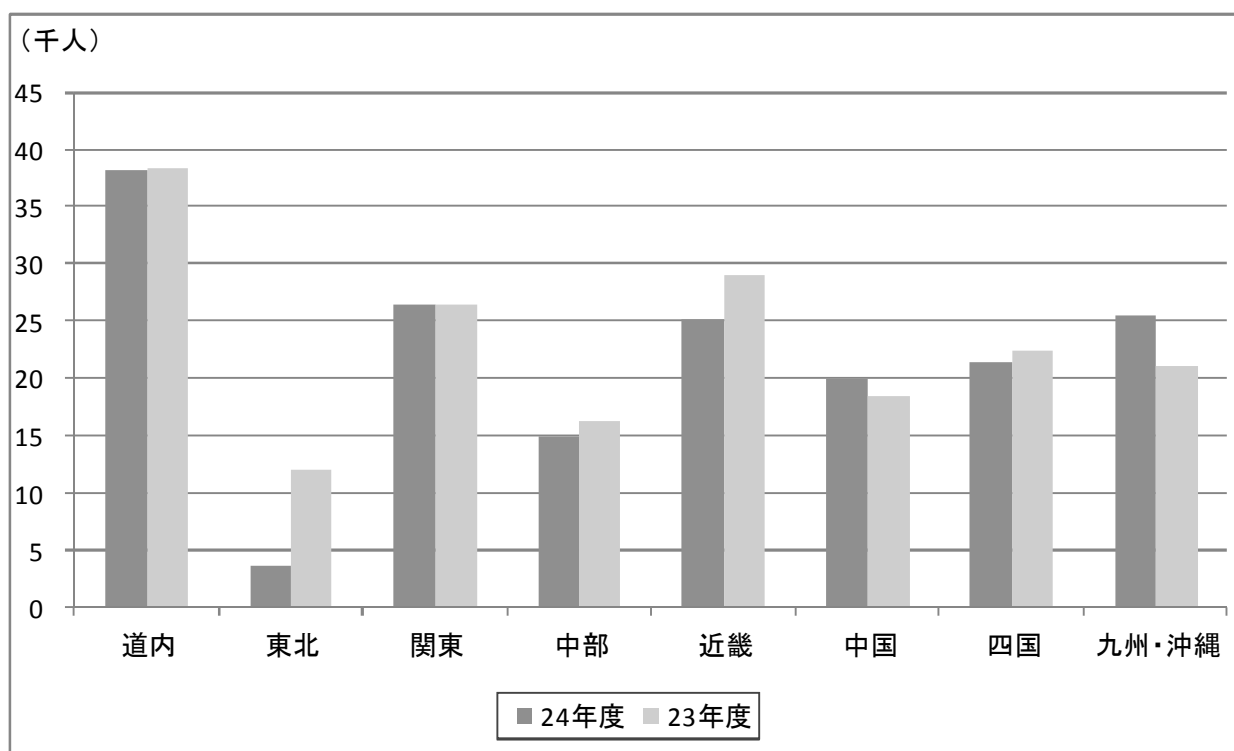


図 3-13 修学旅行生の発地別延べ宿泊者数

6 定山溪地域の宿泊状況

(1) 定山溪地域の宿泊施設軒数、客室数、定員数

各年度末現在

年度	合計		
	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)
20年度	26	2,232	9,358
21年度	26	2,229	9,354
22年度	25	2,154	9,048
23年度	25	2,153	9,097
24年度	24	2,061	8,639

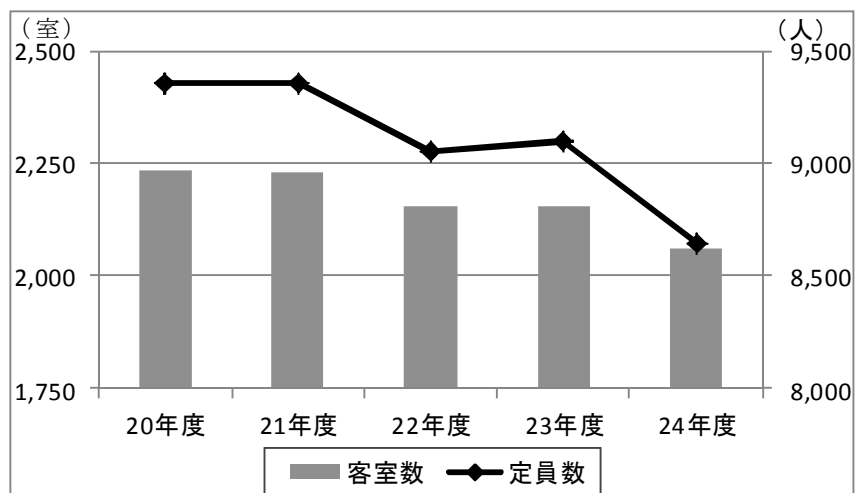


図 3-14 定山溪地域の宿泊施設客室数・定員数の推移

(2) 定山溪地域の宿泊施設利用者数

年度	利用者数 (千人)
20年度	1,394
21年度	1,227
22年度	1,086
23年度	1,113
24年度	1,193

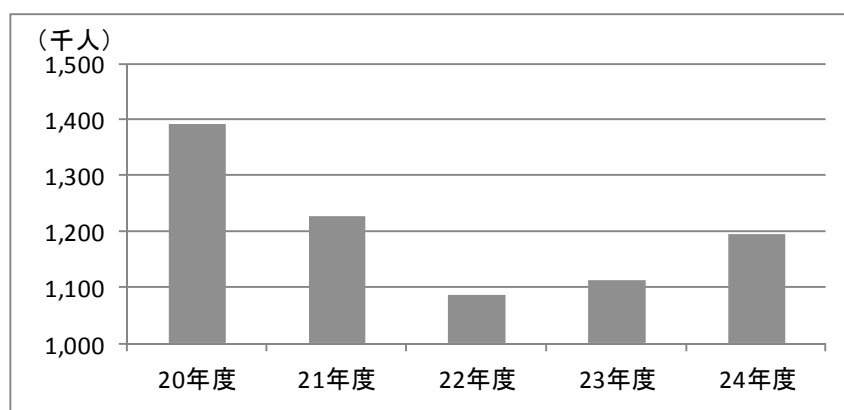


図 3-15 定山溪地域の宿泊施設利用者数の推移

ここに掲載する定山溪地域の「宿泊施設利用者数」は、一般観光客、外国人、修学旅行生、市民利用者等を含む全ての利用者数です。

ただし、全ての宿泊施設からは回答が得られないため、回答のあったおよそ8割の宿泊施設の宿泊施設利用者数を宿泊可能定員数で除して求めた定員利用率を、回答のなかった宿泊施設の定員数に乗じて回答のなかった宿泊施設の利用状況を推計し、それぞれを積み上げて算出しています。

$$\text{定員利用率} = \frac{\text{宿泊施設利用者数}}{\text{宿泊可能定員数}}$$

(3) 定山溪地域宿泊施設の客室稼働率

(単位：％)

区 分	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
政府登録施設	57.5	41.3	42.0	51.8	60.1	75.5	60.5	68.1	59.4	56.4	60.4	55.4	61.5
一般施設	68.6	64.5	60.7	61.4	59.6	76.4	75.6	79.0	70.9	70.4	67.1	72.8	66.0
公的施設	34.8	26.8	24.8	25.8	34.3	42.1	33.6	42.9	40.4	33.3	36.4	37.9	40.5

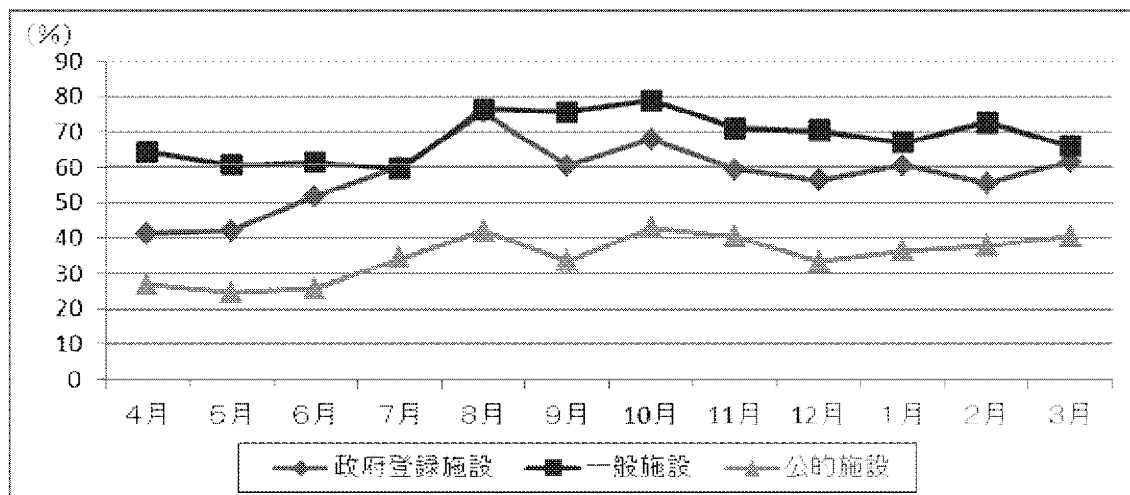


図 3-16 定山溪地域宿泊施設の客室稼働率

(4) 定山溪地域の外国人宿泊者数

ここに掲載する外国人宿泊者数には、観光以外の目的での利用者も含まれます。なお、回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める外国人の宿泊者数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊者数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

月	宿泊者数（人）	構成比	前年度比	前年度宿泊者数（人）
平成 24 年 4 月	2, 228	3. 0%	2717. 1%	82
5 月	2, 707	3. 7%	688. 8%	393
6 月	4, 138	5. 6%	319. 8%	1, 294
7 月	11, 078	15. 1%	236. 0%	4, 694
8 月	11, 486	15. 7%	284. 8%	4, 033
9 月	5, 162	7. 0%	237. 8%	2, 171
10 月	6, 169	8. 4%	197. 3%	3, 126
11 月	5, 128	7. 0%	264. 3%	1, 940
12 月	8, 614	11. 7%	256. 9%	3, 353
平成 25 年 1 月	5, 053	6. 9%	103. 4%	4, 889
2 月	6, 884	9. 4%	215. 9%	3, 189
3 月	4, 706	6. 4%	206. 3%	2, 281
年度計	73, 353	100. 0%	233. 3%	31, 445

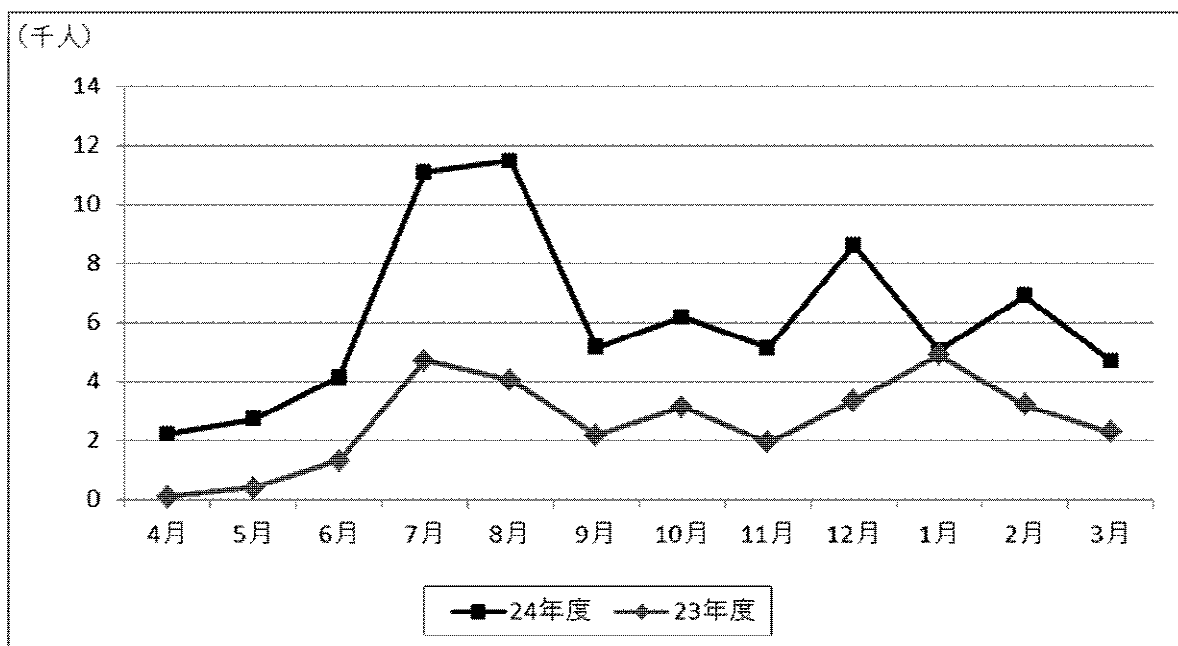


図 3-17 定山溪地域の月別外国人宿泊者数

(5) 定山溪地域の修学旅行生の宿泊状況

回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める修学旅行生の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

月	学 校 数 (校)	宿泊延べ人数 (人)	延べ人数 構成比
平成 24 年 4 月	3	545	1.4%
5 月	39	4,563	12.0%
6 月	76	6,450	17.0%
7 月	19	1,666	4.4%
8 月	28	2,398	6.3%
9 月	41	4,022	10.6%
10 月	16	3,012	7.9%
11 月	0	0	0.0%
12 月	13	5,589	14.7%
平成 25 年 1 月	15	7,989	21.1%
2 月	8	1,408	3.7%
3 月	2	252	0.7%
年度計	260	37,894	100.0%

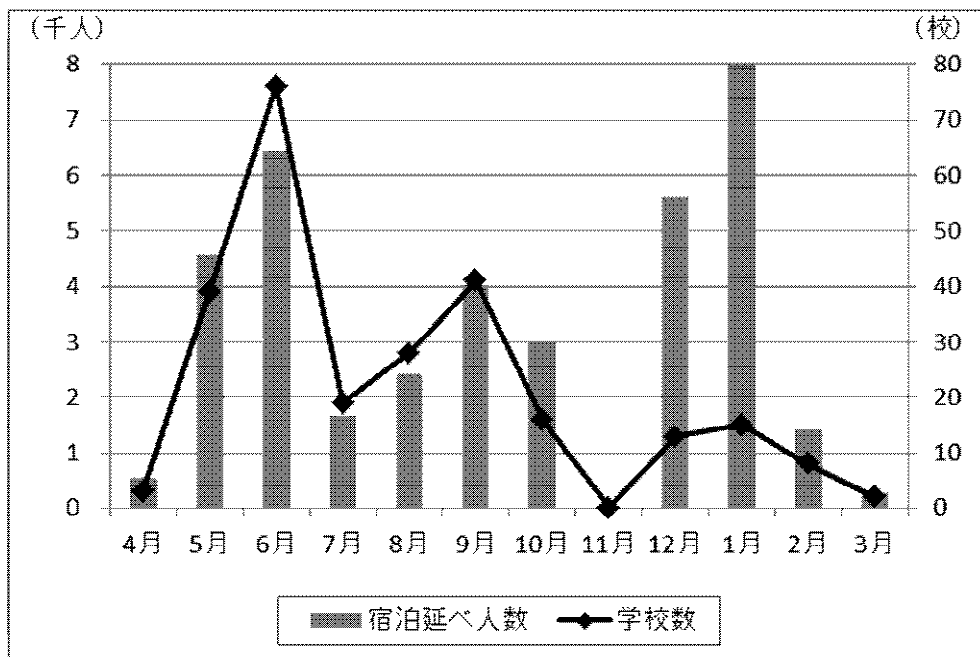


図 3-18 定山溪地域の修学旅行生の月別宿泊数

(6) 定山溪地域の修学旅行生の宿泊数発地別内訳

発地別	学校数 (校)	宿泊延べ人数 (人)	延べ人数 構成比
合 計	260	37,894	100.0%
道 内	164	11,322	29.9%
東 北	3	413	1.1%
関 東	38	6,041	15.9%
中 部	6	892	2.4%
近 畿	20	6,643	17.5%
中 国	6	2,156	5.7%
四 国	1	300	0.8%
九州・沖縄	22	10,127	26.7%

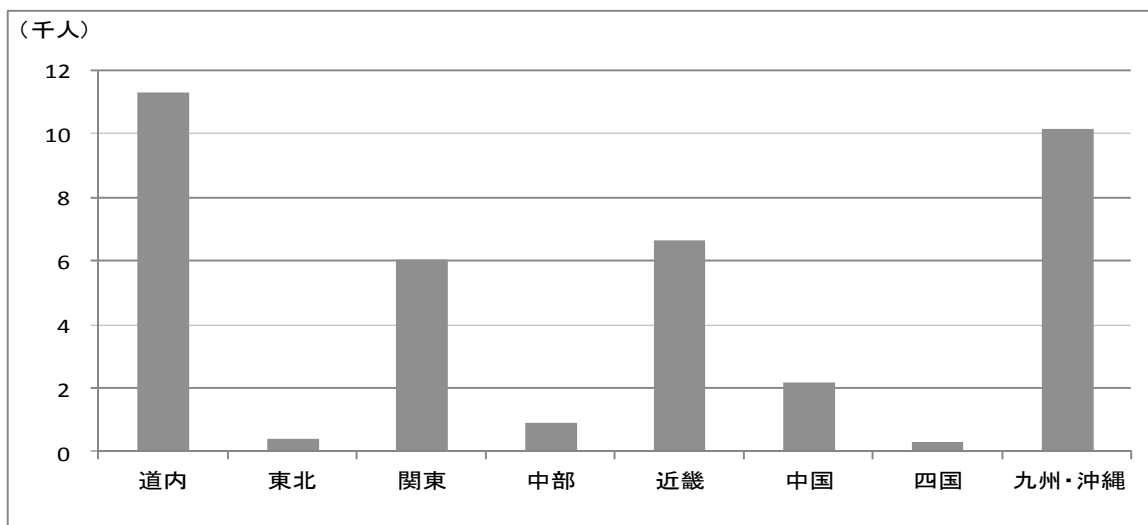


図 3-19 定山溪地域の修学旅行生発地別延べ宿泊者数

第4章 イベントとコンベンション

1 札幌でのイベント開催状況

(1) さっぽろ雪まつり

さっぽろ雪まつりは、昭和25年、市内の中高校生たちが大通公園西7丁目に作った小さな雪像6基からスタートしました。寒く厳しい冬に、わずかの楽しみを求めて集まった市民は5万人を数え、小雪像を囲んでのスクエアダンスや映画会を楽しみました。

回を重ねるごとにその規模は拡大し、第6回から雪像の制作に自衛隊が携わることで、大雪像時代が到来しました。

今では国内はもとより世界的に知られる冬の一大イベントになっています。

第64回雪まつりでは、国内、海外の有名建築物や子供たちに人気のキャラクターなどの大雪氷像が「大通会場」に作られ、幅広い年齢層から関心を集めました。また第2会場の「つどーむ会場」は遊びをテーマとし、チューブスライダーや、北海道ならではの体験をテーマとした竹スキーなど、体験型の雪まつりとして好評を博しました。観客数は、会期後半に3連休があったことやプロジェクションマッピングの実施等により、前回より15%増の236万7千人の人出となりました。



(URL) <http://www.snowfes.com/>

【第64回さっぽろ雪まつりの開催概要】

期	間	平成 25 年 2 月 5 日（火）～11 日（月・祝）〔7 日間〕	
会	場	大通会場	大通西 1～12 丁目
		つどーむ会場	札幌市スポーツ交流施設「つどーむ」
		すすきの会場	駅前通（南 4～6 条）
行	事 等	・ 開会式（大通西 8 丁目 2 月 5 日） ・ つどーむ会場オープニングセレモニー（つどーむ 2 月 5 日） ・ 国際雪像コンクール 11 チーム（大通西 11 丁目） ・ 市民雪像（大通小雪像 97 基、中雪像 3 基、つどーむ小雪像 3 基） ・ スノーオブジェコンテスト（つどーむ 2 月 5 日） ・ ステージイベント（各会場で会期中、多種多彩なイベントを実施）	
雪 氷 像 数	216 基（大雪像 5 基、中雪像 8 基、大氷像 2 基、その他小雪氷像）		
雪 輸 送 量	5t トラックで約 4,830 台（1 月 7 日開始）		

【観客数、雪氷像数の推移（過去10年）】

	第55回 (平成16年)	第56回 (平成17年)	第57回 (平成18年)	第58回 (平成19年)	第59回 (平成20年)	第60回 (平成21年)	第61回 (平成22年)	第62回 (平成23年)	第63回 (平成24年)	第64回 (平成25年)
雪像数(基)	311	304	338	307	290	286	248	254	228	216
観客数 (千人)	2,179	2,191	1,985	2,101	2,159	2,080	2,433	2,416	2,054	2,367

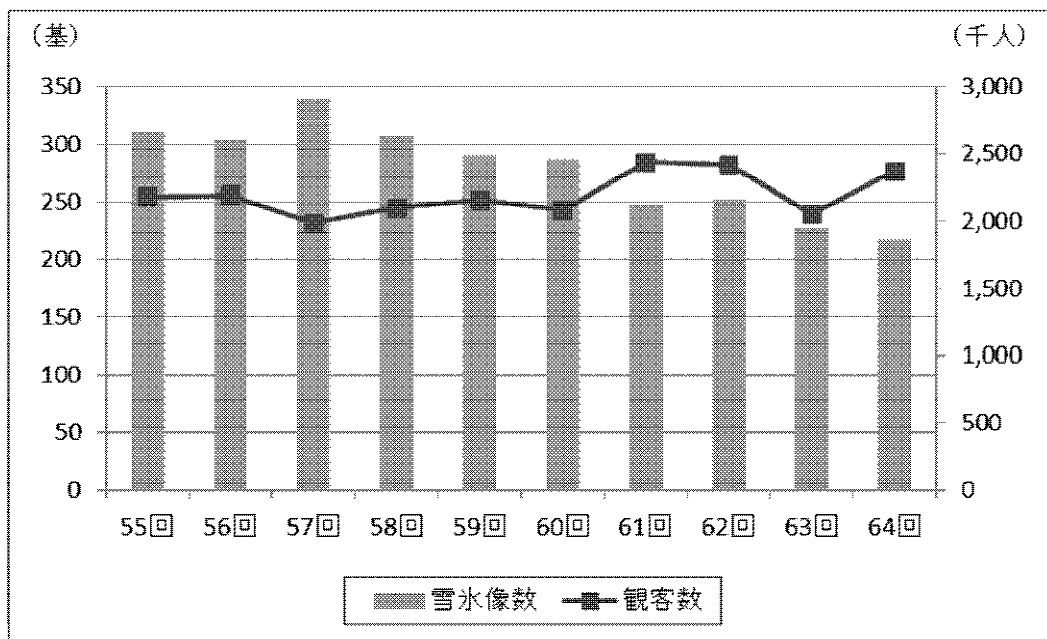


図 4-1 さっぽろ雪まつりの観客数、雪氷像数の推移

(2) YOSAKOIソーラン祭り

高知の「よさこい祭り」で、南国土佐の若者たちが情熱的に踊り舞うさまを目にした札幌の大学生が、翌年の平成4年、その感動を再現する新イベントを札幌に創り出しました。よさこい踊りとソーラン節という、日本の南と北の風物詩を組み合わせた「YOSAKOIソーラン祭り」の誕生です。

鳴子（なるこ）を手にし、あでやかな衣装に身を包んだ踊り子チームのそれぞれが、ソーラン節のオリジナルやアレンジ曲に合わせて独自のよさこい踊りを披露し、市内各会場で腕を競い合います。



提供：YOSAKOIソーラン祭り組織委員会

平成25年6月の第22回のYOSAKOIソーラン祭りは、「市民の祭り」をテーマに開催し、第21回に引き続き「一般公募審査員」と「市民ボランティア」を募集しました。審査員には、一次審査からファイナル審査まで、全ての審査を市民審査員が行いました。

祭り最終日のファイナルステージでは、各賞受賞チームの演舞に加えファイナル審査が行われ、今年もっとも感動と元気を与えてくれたチームにYOSAKOIソーラン大賞が授与されました。

期間中、5日間にわたって晴天に恵まれ、会場を訪れた人の数は206万3,000人にのぼりました。

(URL) <http://www.yosakoi-soran.jp/>

【第 21・22 回 Y O S A K O I ソーラン祭りの開催概要】

	第 21 回（平成 24 年度）	第 22 回（平成 25 年度）
期 間	平成 24 年 6 月 6 日（水）～10 日（日）	平成 25 年 6 月 5 日（水）～9 日（日）
会 場	大通公園を始めとする市内 19 会場	大通公園を始めとする市内 21 会場
参 加 者	延べ 27,000 人 271 チーム	延べ 27,000 人 271 チーム
うち市内	60 チーム	59 チーム
道内	77 チーム	72 チーム
その他	134 チーム	140 チーム
観 客 数	198 万 2,500 人	206 万 3,000 人

【観客数、参加チーム数、参加者数の推移（過去 10 年）】

	第13回 (平成16年)	第14回 (平成17年)	第15回 (平成18年)	第16回 (平成19年)	第17回 (平成20年)	第18回 (平成21年)	第19回 (平成22年)	第20回 (平成23年)	第21回 (平成24年)	第22回 (平成25年)
参加チーム数	333	334	350	341	330	316	304	284	271	271
参加者(百人)	430	430	450	430	430	330	300	280	270	270
観客数(千人)	2,080	2,140	1,860	2,160	2,020	1,790	2,180	2,000	1,980	2,060

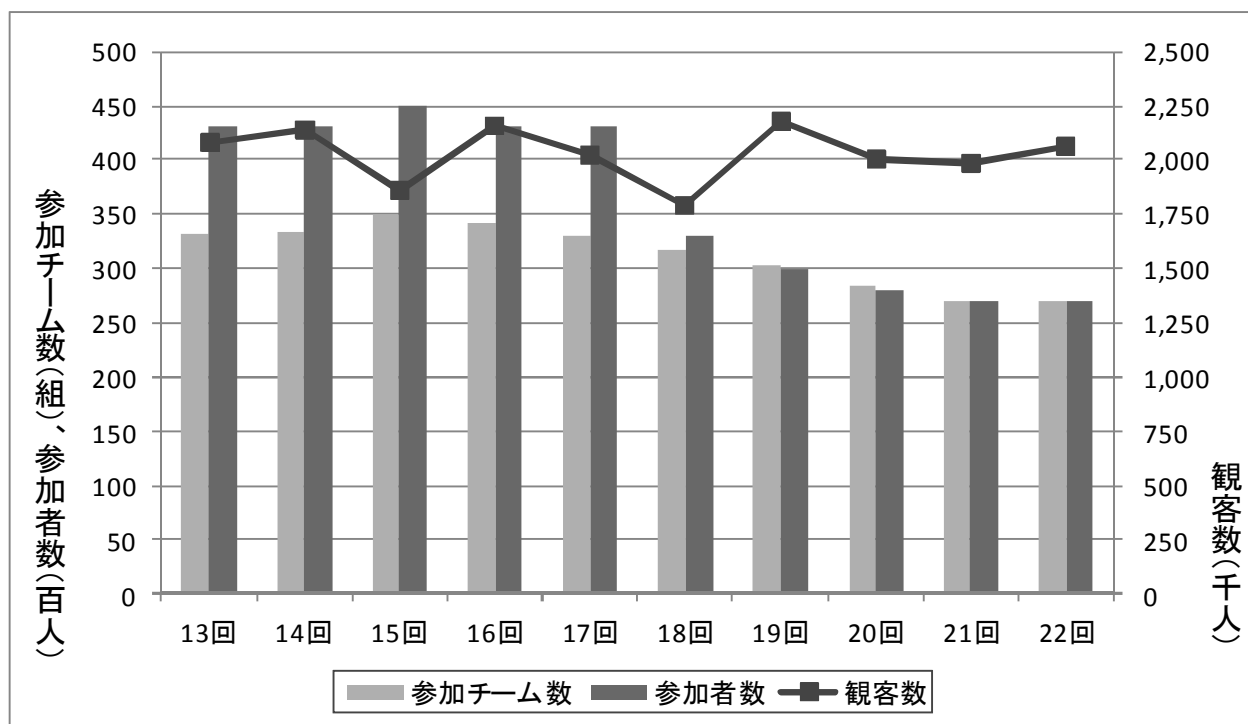


図 4-2 YOSAKOI ソーラン祭りの観客数、参加チーム数、参加者数の推移

(3) さっぽろ夏まつり

昭和 29 年、新たな夏の観光名物の創出を目指して、それまで市内の各団体・地域が独自に実施してきた夏の行事が一つにまとめられました。「さっぽろ夏まつり」の誕生です。

現在、このまつりは毎年 7・8 月に 1 カ月間連続して開催され、大通会場をはじめ、狸まつり、すすきの祭りなど、各団体・各地域の催しものから構成されています。そしてこのイベントの中心となっているのがビアガーデンと盆踊りです。

まつりの前半には、「福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン」が開催され、色とりどりのパラソルの花が咲き、ジョッキ数十万杯分の生ビールが市民や観光客ののどを潤します。後半に催される「北海盆踊り」では、提灯の列に彩られた夜の大通にやぐら太鼓が鳴り響き、大勢の市民と観光客で踊りの輪が広がっていきます。



(URL) <http://www.sapporo-natsu.com/>

【第 60 回さっぽろ夏まつりの開催概要】

期 間：平成 25 年 7 月 19 日（金）～8 月 20 日（火）〔33 日間〕

行事等

行 事 ・ 会 場		日 程
大 通	福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン (西 4～8、10・11 丁目)	7 月 19 日～8 月 15 日
	北海盆踊り (西 2 丁目)	8 月 14 日～20 日
	「仮装コンクール」(西 2・3 丁目)	8 月 20 日
	さっぽろバザール (西 5・6 丁目)	8 月 18 日～20 日
狸 小 路	第 60 回狸まつり	7 月 19 日～8 月 20 日
すすきの	第 49 回すすきの祭り	8 月 1 日～3 日

【ビール消費量および盆踊り参加者数の推移（過去 10 年）】

	第51回 (平成16年)	第52回 (平成17年)	第53回 (平成18年)	第54回 (平成19年)	第55回 (平成20年)	第56回 (平成21年)	第57回 (平成22年)	第58回 (平成23年)	第59回 (平成24年)	第60回 (平成25年)
ビール消費 量(kℓ)	442	428	575	459	539	520	416	474	457	468
盆踊り参加 者(千人)	149	84	87	101	108	91	115	103	118	108
平均最高気 温(℃)	28.2	27.0	27.9	26.4	26.4	25.8	27.8	27.4	27.2	27.3

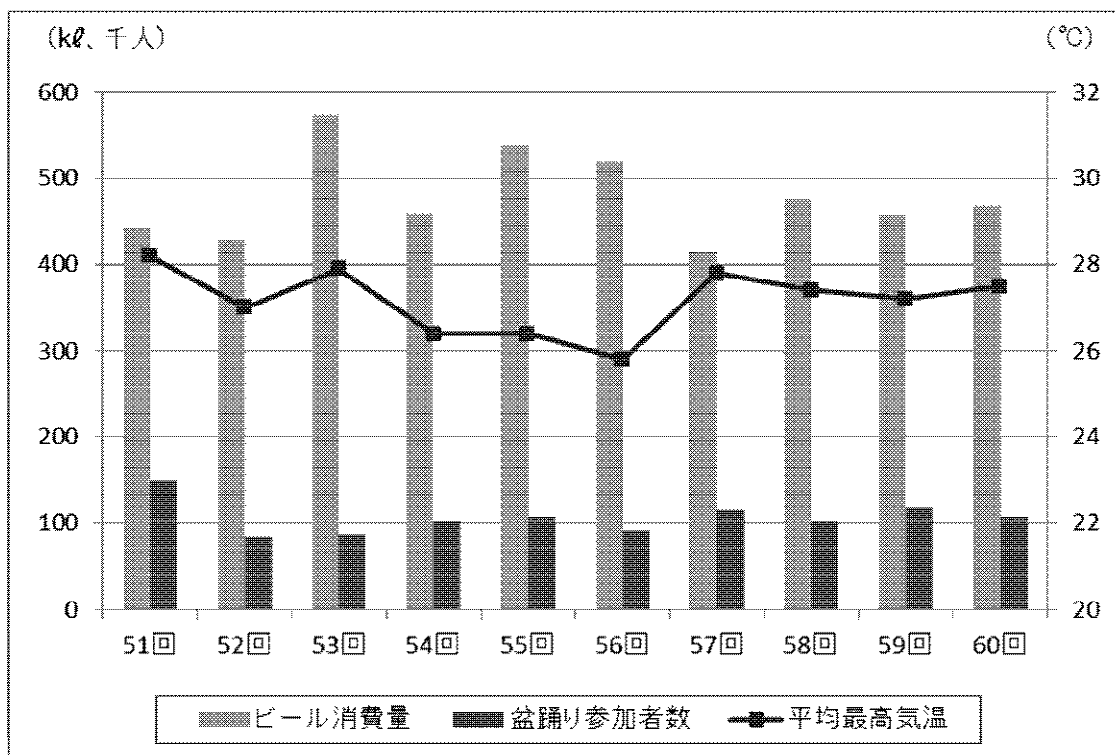


図 4-3 さっぽろ夏まつりのビール消費量及び盆踊り参加者数、平均最高気温の推移

(4) さっぽろライラックまつり

明治期に米国からもたらされて以来、ライラック（別名リラ）は多くの市民に愛され、街角や庭先を飾ってきました。昭和 34 年に「ロマンのまちらしい札幌のまつりを」という文化団体や芸術・文化人らの呼びかけで、ライラックまつりは始まりました。昭和 35 年には、札幌市の人口 50 万人突破を記念して行われた市民投票で、市の花・木・鳥を決めた際に「札幌の木」として選ばれています。



毎年 5 月下旬の開花時期にあわせて開催される「さっぽろライラックまつり」は、半年あまりの長い冬からの解放と野外散策の季節の到来を市民に告げるイベントであり、平成 25 年で 55 回目を迎えました。会場となる大通公園では、小・中・高校生による吹奏楽・合唱などが行われる「ライラック音楽祭」や茶道の各流派による「野だて」などの文化行事が多数行われたほか、道内のワイナリーの個性豊かなワインと道産食材の料理を楽しむ「ワインガーデン」も人気を博しました。

また、第 2 会場としての川下公園（白石区）でも、ライラックの森を公園職員が案内する「ライラックツアー」やライラックをテーマとした「フォトコンテスト」などの各種イベントを開催しました。

(URL) <http://www.sweb.co.jp/kanko/lilac/>

【第 54・55 回さっぽろライラックまっりの開催概要】

	第 54 回（平成 24 年度）		第 55 回（平成 25 年度）	
会 場	大通公園西 4～7 丁目	川下公園	大通公園西 4～7 丁目	川下公園
期 間	平成 24 年 5 月 23 日（水） ～27 日（日）	6 月 2 日（土） 6 月 3 日（日）	平成 25 年 5 月 22 日（水） ～26 日（日）	6 月 1 日（土） 6 月 2 日（日）
行 事 等	苗木プレゼント、ライラック写生コーナー、野だて、ライラック音楽祭、似顔絵コーナー、スタンプラリー、折紙教室、和紙ちぎり絵展示・教室、万華鏡の体験・展示コーナー、喫茶コーナー、ワインガーデン、ライラック展示・相談コーナー 他			
観 客 数	420, 400 人		398, 000 人	

(5) さっぽろ菊まつり

昭和 30 年代の園芸ブームに乗って菊作りの愛好者が増え、市民の関心が高まる中、それまで独自に行われていた小規模な同好会の活動が一本化され、昭和 38 年に全市的なイベントとして「さっぽろ菊花展」が誕生しました。第 5 回からは、名称が「さっぽろ菊まつり」に変わり、展示会から市民も催しの参加者となって共に楽しむまつりとなりました。



また、昭和 49 年からは、札幌地下街を会場とし、全国でも例のない屋内型の菊まつりとして、札幌市の秋の恒例行事として市内外に定着しました。さらに、平成 23 年より、様々なイベントの実施が可能な札幌駅前通地下広場に主要会場を移し、菊花総合花壇の創設や、伝統的な芸術文化行事による和を基調とした空間演出などを併せて実施しています。

(URL) <http://www.sweb.co.jp/kanko/kiku/>

【2012 さっぽろ菊まっりの開催概要】

期 間	平成 24 年 10 月 31 日（水）～11 月 4 日（日）〔5 日間〕
会 場	札幌駅前通地下広場（北 1 条～北 4 条の交差点広場、憩いの空間） さっぽろ地下街オーロラタウン（オーロラプラザ）
行 事 等	菊花プレゼント、菊花展、初心者相談コーナー、菊づくり講習会
出 展 数	1, 023 点

(6) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和 56 年に、秋の観光シーズンと「さっぽろ雪まつり」をつなぐイベントとして始められ、当初は大通公園の西 2 丁目のみを会場に 1,048 個の電球からスタートしました。現在は、大通公園に加え、駅前通り、南一条通りを会場とするに至り、42 万個もの電球が飾られたシンボルオブジェや立木が東西・南北両方向に街を貫きます。



(URL) <http://www.white-illumination.jp/>

【第 32 回さっぽろホワイトイルミネーションの開催概要】

会 期	大通公園会場 [大通西 1～4 丁目]	平成 24 年 11 月 22 日(木)～ 平成 24 年 12 月 25 日(火) 34 日間
	駅前通り会場 [北 4 条～南 4 条]	平成 24 年 11 月 22 日(木)～ 平成 25 年 2 月 11 日(月・祝) 82 日間
	南一条通り会場 [南 1 西 1～西 3]	平成 24 年 11 月 22 日(木)～ 平成 25 年 2 月 14 日(日) 85 日間
点 灯 時 間	16 時 30 分～22 時 00 分 (12 月 22 日～25 日は 24 時まで)	
総 電 球 数	420,000 個	
行 事 等	ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 大通西 2 丁目 平成 24 年 11 月 26 日(月)～12 月 24 日(月)	

(7) さっぽろオータムフェスト

さっぽろオータムフェストは、「北海道・札幌の食」をメインテーマとし、札幌市内の魅力発信はもとより、道内市町村や民間事業者との連携を図り、道内各地域のアンテナショップとして、北海道全体の活性化に貢献することを目的に平成 20 年からスタートしました。

道内各市町村で採れた農産物や海産物、地元の食材を生かした個性あるご当地のグルメ、道産の酒やおつまみといった各地の特選品が並び、多くの来場者に秋の味覚をお楽しみいただきました。

また、観光客や来場者に札幌市内を周遊していただくことを目的に、創成川東、円山、すすきの、藻岩山および札幌駅各地区と連携をしています。

この各エリアへの交通手段としてペロタクシーやポロクルとも連携を行いました。

(URL) <http://www.sapporo-autumnfest.jp/>



【さっぽろオータムフェスト 2013 の開催概要】

期 間	平成 25 年 9 月 13 日（金）～29 日（日）〔17 日間〕
会 場	大通公園 4 丁目～8 丁目
行 事 等	・ オープニングセレモニー（6 丁目野外ステージ 9 月 13 日） ・ ウェルカムゲート（4 丁目） ・ 北海道の新・ご当地グルメ＆ラーメン祭り 2013（5 丁目） ・ あおぞら×ほしぞら 大通バザールアミーゴ！（6 丁目） ・ 大通公園 7 丁目 BAR（7 丁目） ・ 大通ふるさと市場（8 丁目）

【来場者数の推移】

	第1回 (平成20年)	第2回 (平成21年)	第3回 (平成22年)	第4回 (平成23年)	第5回 (平成24年)
来場者数 (千人)	724	1,304	1,115	1,306	1,558

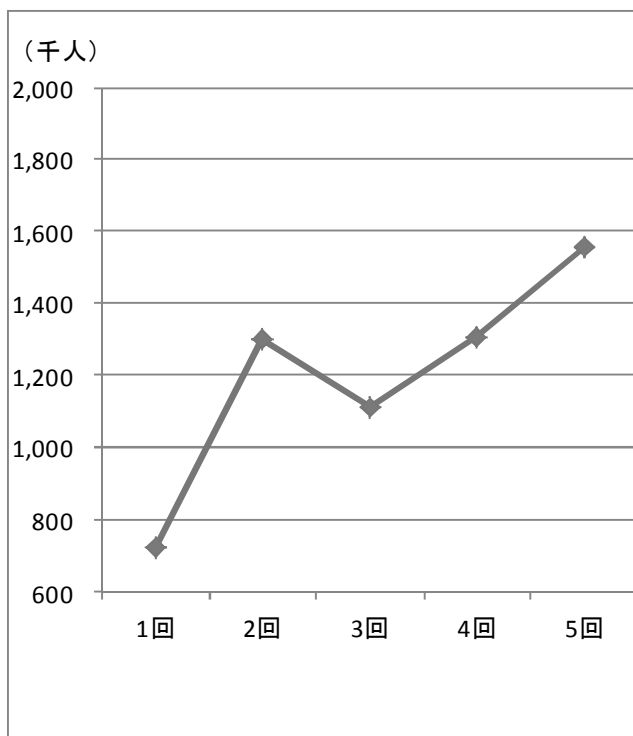


図 4-4 さっぽろオータムフェスト来場者数推移

2 札幌でのコンベンション開催状況

(1) 札幌での主なコンベンション開催状況

(単位：件、%)

年 度	合 計		国際会議	全国会議	全道会議
	件 数	前年比(%)	件 数	件 数	件 数
20年度	1,059	111.2	109	183	767
21年度	987	93.2	87	104	796
22年度	1,050	106.4	83	164	803
23年度	904	86.1	83	154	667
24年度	1,135	125.5	60	135	940

(注) 関係機関、市内各大学各種団体に照会し、回答のあったものについて集計。

(2) 札幌コンベンションセンター稼働率（平成24年度）

	利用日(日)	稼働率(%)
大ホール	293	84.0
特別会議場	192	55.0
中ホール	251	71.9
小ホール	248	71.1
会議室(15室)	266	76.2

総来場者数	365,343人
-------	----------

(注) 稼働率は、営業日数349日で計算。

参 考

国際コンベンション開催状況の他都市との比較

(単位：件)

2009年（平成21年）			2010年（平成22年）			2011年（平成23年）		
順位	都 市	件 数	順位	都 市	件 数	順位	都 市	件 数
1	東京(23区)	497	1	東京(23区)	491	1	東京(23区)	470
2	福岡	206	2	福岡	216	2	福岡	221
3	横浜	179	3	横浜	174	3	横浜	169
4	京都	164	4	京都	155	4	京都	137
5	名古屋	124	5	名古屋	122	5	名古屋	112
6	大阪	94	6	神戸	91	6	神戸	83
7	札幌	82	7	札幌	86	7	札幌	73
8	神戸	76	8	仙台	72	8	大阪	72
9	つくば地区	74	9	大阪	69	9	千里地区	54
10	千里地区	71	9	つくば地区	69	10	つくば地区	46

(注) 「つくば地区」とはつくば市、土浦市を指す。

「千里地区」とは豊中市、吹田市、茨木市、高槻市、箕面市を指す。

<資料> 日本政府観光局（JNTO）国際会議統計

第5章 参考資料

1 観光施設の利用状況

(1) 主な観光施設利用者数

(単位：人)

施設名	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	前年度比
円山動物園	700,558	923,503	832,419	791,754	748,321	94.5%
モエレ沼公園	813,820	829,787	792,694	666,050	704,970	105.8%
藻岩山 ※1	493,247	479,195	0	126,327	658,090	520.9%
サッポロさとらんど	531,096	568,503	589,960	647,010	653,220	101.0%
滝野すずらん丘陵公園	588,237	571,242	600,562	593,616	635,230	107.0%
白い恋人パーク	338,345	359,513	394,607	374,080	432,801	115.7%
北海道庁旧本庁舎	411,849	363,074	391,724	317,284	397,373	125.2%
羊ヶ丘展望台	385,960	359,936	357,293	344,414	390,054	113.3%
札幌市青少年科学館	342,258	328,168	358,112	373,619	366,679	98.1%
札幌芸術の森	446,503	356,219	415,908	322,289	349,176	108.3%
大倉山ジャンプ競技場	440,808	427,674	346,658	342,171	337,479	98.6%
テレビ塔展望台	408,334	359,975	343,934	306,761	317,622	103.5%
北海道立近代美術館 ※2	230,487	236,321	221,215	202,344	257,269	127.1%
JRタワー展望室 T38	269,199	249,358	285,589	242,879	240,505	99.0%
時計台	198,636	171,751	180,076	167,122	175,777	105.2%
サッポロビール博物館	142,762	148,473	153,278	130,605	145,539	111.4%
サンピアザ水族館	123,856	137,963	130,124	143,392	138,451	96.6%
札幌市資料館	138,655	142,863	132,167	134,761	124,064	92.1%
北海道開拓の村	144,219	140,596	131,879	121,470	121,256	99.8%
観覧車NORIA	151,710	120,600	111,500	107,650	109,600	101.8%
北海道大学総合博物館	62,701	69,646	104,661	105,583	97,899	92.7%
北海道開拓記念館	84,643	67,889	81,942	98,101	96,777	98.7%
札幌ウィンタースポーツミュージアム ※3	99,114	86,701	64,165	89,676	86,272	96.2%
豊平川さけ科学館	89,442	84,916	74,421	74,509	68,127	91.4%
豊平峡	83,264	74,856	74,062	67,259	64,846	96.4%
オートリポート滝野	52,560	50,282	47,954	46,625	51,732	111.0%
札幌市アイヌ文化交流センター	51,044	47,035	47,586	46,810	50,343	107.5%
北海道立文学館	28,551	42,325	49,040	40,834	49,614	121.5%
北大附属植物園	57,093	45,094	46,515	42,968	43,020	100.1%
札幌市下水道科学館	34,342	37,930	43,254	48,890	42,280	86.5%
札幌ドーム(ドームツアー、展望台等利用者)	58,941	61,867	59,302	50,351	41,449	82.3%
宮の森ジャンプ競技場	36,212	37,755	28,304	29,007	31,668	109.2%
雪印メグミルク 酪農と乳の歴史館	21,819	20,268	23,466	18,358	18,779	102.3%
定山溪自然の村	16,626	17,520	17,475	16,270	15,890	97.7%
八窓庵 ※4	3,711	12,101	13,427	13,868	13,835	99.8%
エリエールスクエア札幌 渡辺淳一文学館	11,709	13,799	14,851	13,943	13,700	98.3%
清華亭	10,244	8,930	9,534	7,396	8,282	112.0%
本郷新記念札幌彫刻美術館	6,503	6,894	7,841	8,355	7,026	84.1%
旧永山武四郎邸	6,431	5,375	5,545	6,042	6,047	100.1%
エドウィンダン記念館	6,404	5,634	5,891	5,551	5,807	104.6%
札幌村郷土記念館	4,641	3,578	3,931	4,295	4,941	115.0%
琴似屯田兵村兵屋跡 ※5	4,115	3,949	1,667	4,882	3,618	74.1%
旧黒岩家住宅	2,741	2,600	2,662	2,893	3,289	113.7%
北海道鉄道技術館	1,485	1,695	2,293	1,781	2,374	133.3%
新琴似屯田兵中隊本部	1,717	2,041	2,159	2,131	1,883	88.4%
札幌市文化資料室 ※6	2,753	2,096	2,006	2,936	412	14.0%
豊平館 ※7	16,540	11,922	13,117	12,893	0	0.0%

- ※1 22年4月～23年12月下旬まで、ロープウェイ及び展望施設等改修工事のため休業。
21年度までは、ロープウェイ延べ利用者数と観光自動車道利用者数の合算。23年度以降は、4月～11月のもーりすかー延べ利用者数と12月～3月のロープウェイ延べ利用者数の合算。
- ※2 23年9月～24年2月上旬まで改修工事のため休館。
- ※3 22年11月～23年2月上旬まで改修工事のため休館。
- ※4 20年度は、復旧工事のため9日間の公開のみ。
- ※5 22年6月～12月まで改修工事のため観覧休止。
- ※6 24年5月21日～25年3月31日まで休館。
- ※7 24年4月1日から、耐震工事等のため休館。

(2) 主な集客施設観客数

(単位：人)

施 設 名	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	前年度比 %
札幌コンサートホール Kitara	441,761	420,361	399,141	386,590	393,542	101.8%
札幌ドーム	2,904,458	2,974,296	2,345,955	2,973,294	2,779,192	93.5%

(3) スキー場リフト利用状況（リフト利用延べ人数）

(単位：千人)

年 度	合 計	サッポロ テイネ	ばんけい	藻岩山	フッズ スノー エリア	札幌 国際
20 年度	7,991	2,480	1,459	1,166	808	2,078
21 年度	8,034	2,452	1,739	1,291	872	1,680
22 年度	7,657	2,359	1,599	1,334	768	1,597
23 年度	7,528	2,295	1,510	1,337	845	1,541
24 年度	7,453	2,263	1,610	1,313	760	1,507
前年度比 (%)	99.0%	98.6%	106.6%	98.2%	89.9%	97.8%
24～25 年 営業期間		11/24 ～5/6	12/7 ～4/7	12/14 ～3/31	12/15 ～3/31	11/17 ～5/12

2 定期観光バス利用者数（北海道中央バス）

（単位：人）

コース名	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	前年度比 (%)	備考
さっぽろ散策バス (路線バス)	16,189	4,020	28,725	14,977	16,530	110.4%	
さっぽろうお〜く (路線バス)	307,500	297,000	301,000	291,000	291,400	100.1%	
＜春～秋季＞合計	22,188	22,474	19,935	20,963	29,394	140.2%	
2階建てバス 白い恋人 パークと場外市場コース	4,123	5,014	4,317	4,899	6,666	136.1%	※多言語案内ツアー
2階建てバス 大倉山& 羊ヶ丘展望台コース		4,167	4,200	3,873	4,649	120.0%	※多言語案内ツアー
春の札幌1日コース				770	165	21.4%	
晩秋の札幌1日コース					268	-	
大倉山&藻岩山サッポロ★ トリップ					1,122	-	
秋の豊平峡と紅葉ゴンドラ 小樽散策コース				272	310	114.0%	
北海道を知る・学ぶサッポ ロ歴史めぐりコース					735	-	※多言語案内ツアー
札幌夜景ディナーコース (藻岩山&大倉山さっぽろ夜景コース)				1,403	3,016	215.0%	
札幌もいわ山夜景バスコー ス					2,916	-	
すずらんコース (午前・午後)	7,491	5,854	5,658	5,627	5,211	92.6%	
札幌・小樽早巡りコース (白い恋人パークと小樽運河散策)		585	1,688	1,959	1,288	65.7%	
札幌おまかせ満腹コース (札幌1日コース)			802	1,151	3,048	264.8%	
＜冬季＞合計	4,786	6,590	6,976	8,536	9,955	116.6%	
2階建てバス 白い恋人 パークと場外市場コース	2,115	1,916	1,912	2,503	2,858	114.2%	※多言語案内ツアー
2階建てバス 午後の札幌 遊覧バスコース		1,277	1,249	1,314	1,498	114.0%	※多言語案内ツアー
ホワイトイルミネーション&札幌 もいわ山夜景バスコース					148	-	
【さっぽろ雪まつり期間限定】札 幌もいわ山夜景バスコース					226	-	※多言語案内ツアー
藻岩山&大倉山冬の夜景コース				923	1,411	152.9%	
大倉山&藻岩山サッポロ★トリッ プ				550	417	75.8%	※多言語案内ツアー
北海道を知る・学ぶサッポロ歴史 めぐりコース					317	-	※多言語案内ツアー
冬の札幌おまかせ満腹コー ス(札幌1日コース)		550	603	650	1,868	287.4%	
冬の小樽・札幌早めぐり コース			890	952	1,212	127.3%	

3 北海道さっぽろ「食と観光」情報館・北海道さっぽろ観光案内所利用者数 (単位:人)

		22 年度	23 年度	24 年度	前年度比
「食と観光」 情報館 入館者数	合 計	1,399,370	1,604,587	1,545,658	96.3%
	一日平均	3,834	4,384	4,235	96.6%
北海道さっぽろ 観光案内所 利用者数	合 計	159,830	143,861	147,099	102.3%
	一日平均	437	393	403	102.5%
外国人利用者数	合 計	38,487	22,701	31,575	139.1%
外国人 利用者数 (国別内訳) ※案内所の職員 が対応した人数	台 湾	2,338	2,289	2,956	129.1%
	香 港	5,139	3,679	4,092	111.2%
	中 国	1,668	1,040	1,756	168.8%
	韓 国	7,472	4,549	4,928	108.3%
	シンガポール	2,671	1,511	2,262	149.7%
	その他アジア	3,692	2,012	4,715	234.3%
	欧 米	9,054	3,851	5,426	140.9%
	オーストラリア (オセアニア)	578	905	1,100	121.5%
	その他	1,298	184	270	146.7%

※所在地

- ・北海道さっぽろ「食と観光」情報館
札幌市北区北6条西4丁目 JR札幌駅西コンコース
- ・北海道さっぽろ観光案内所
北海道さっぽろ「食と観光」情報館内

4 札幌発着航空路線

(1) 国内線

平成 25 年 9 月 1 日現在

発着空港	地 方	路 線		航空会社
		都道府県	空 港	
新 千 歳	北 海 道	－	函 館	A N A
			稚 内	A N A
			利 尻	A N A
			女 満 別	A N A J A L
			たんちょう釧路	A N A
			根室中標津	A N A
	東 北	青 森 県	青 森	J A L
		岩 手 県	いわて花巻	J A L
		宮 城 県	仙 台	A N A J A L A D O S K Y
				A N A J A L
				A D O
	関 東	福 島 県	福 島	A D O
		茨 城 県	茨 城	S K Y
		千 葉 県	成 田	A N A J A L S K Y ジェットスター エアアジア
				A N A J A L A D O S K Y
		東 京 都	羽 田	A N A J A L A D O S K Y
	中 部	新 潟 県	新 潟	A N A J A L A D O
		富 山 県	富 山	A D O
		石 川 県	小 松	A D O
		長 野 県	信州まつもと	F D A
		静 岡 県	富士山静岡	A N A J A L F D A
				A N A J A L S K Y ジェットスター エアアジア
	近 畿	大 阪 府	伊 丹	A N A J A L
			関 西	A N A J A L ピーチ ジェットスター
		兵 庫 県	神 戸	A N A A D O S K Y

発着空港	地 方	路 線		航空会社
		都道府県	空 港	
新千歳空港	中 国	岡 山 県	岡 山	A N A A D O
		広 島 県	広 島	A N A J A L
	九 州	福 岡 県	福 岡	A N A J A L S K Y
		沖 縄 県	那 覇	A N A
丘 珠	北 海 道	－	函 館	H A C
			たんちよう釧路	H A C
			利 尻	H A C
	東 北	青 森 県	三 沢	H A C

注) 航空会社欄の ANA は全日本空輸、JAL は日本航空、ジェットスターはジェットスター・ジャパン、エアアジアはエアアジア・ジャパン、ピーチはピーチ・アビエーション、ADO は AIRDO (旧：北海道国際航空)、SKY はスカイマーク、FDA はフジドリームエアラインズ、HAC は北海道エアシステムを示す。

(2) 国際線

平成 25 年 9 月 1 日現在

発着空港	路 線	航 空 会 社	便 数
新 千 歳	北 京	中国国際航空 (全日本空輸コードシェア)	週 2 便
	グ ア ム	ユナイテッド航空 (全日本空輸コードシェア)	週 2 便
	香 港	キャセイパシフィック航空 (日本航空コードシェア)	週 4 便
	釜 山	大韓航空	週 3 便
	ソウル (仁川)	大韓航空 (日本航空コードシェア)	週 14 便
		ジンエアー	週 7 便
	上 海	中国東方航空 (日本航空コードシェア)	週 5 便
	台 北	エバー航空 (全日本空輸コードシェア)	週 7 便
		チャイナエアライン	週 7 便
		トランスアジア航空	週 2 便
	ホ ノ ル ル	ハワイアン航空	週 3 便
	バ ン コ ク	タイ国際航空	週 3 便
	ユジノサハリンスク	サハリン航空	週 2 便

5 気象概況

(札幌管区気象台発表の数値を基礎に集計)

年 度	気温 (℃)			日照 時間 (時間)	降水量 (mm)	降雪 量 (cm)	寒暖日数 ¹⁾			
	平均	最高	最低				真夏日	夏日	冬日	真冬日
平 年 ²⁾	8.9	—	—	1,740.4	1,106.5	597	8.0	49.1	124.8	45.0
平成 20 年度	9.7	31.4	-9.9	1,749.3	914.0	489	4	58	121	28
21 年度	9.1	31.2	-12.6	1,626.9	1,073.0	484	4	37	124	37
22 年度	9.9	34.1	-10.1	1,653.0	1,324.0	479	20	79	115	34
23 年度	8.9	33.8	-12.1	1,746.5	1,176.5	394	11	65	132	60
24 年度	9.4	32.9	-13.5	1,749.1	1,432.5	642	20	72	135	62
平成 24 年 4 月	7.0	25.0	-4.4	166.2	34.5	19	—	1	8	—
5 月	13.0	25.8	4.6	207.2	83.5	—	—	2	—	—
6 月	17.1	30.0	9.3	215.6	51.5	—	1	7	—	—
7 月	21.8	32.5	13.5	205.6	81.5	—	7	19	—	—
8 月	23.4	32.9	16.0	146.7	121.0	—	6	23	—	—
9 月	22.4	31.6	12.7	166.2	191.0	—	6	20	—	—
10 月	13.0	23.0	3.9	153.2	115.0	—	—	—	—	—
11 月	5.5	14.2	-3.5	79.5	219.0	13	—	—	9	—
12 月	-2.3	7.1	-13.5	70.5	209.0	212	—	—	30	13
平成 25 年 1 月	-4.7	2.7	-12.2	111.2	101.5	125	—	—	31	25
2 月	-4.0	7.6	-11.3	111.1	117.0	168	—	—	28	19
3 月	0.0	9.0	-7.8	116.1	108.0	105	—	—	29	5

1) 真夏日とは最高気温が 30.0℃以上の日、夏日とは最高気温が 25.0℃以上の日、冬日とは最低気温が 0.0℃未満の日、真冬日とは最高気温が 0.0℃未満の日をいう。

2) 昭和 56 年（1981 年）から平成 22 年（2010 年）までの平均値。

6 札幌観光のあゆみ

年 度	沿 革
大正 11(1922)年度	市制施行。
昭和 2 (1927)年度	公会堂として豊平館新館完成。
6 (1931)年度	大倉山シャンツェ竣工。
11(1936)年度	札幌観光協会設立。
12(1937)年度	札幌－東京間定期航空開始。
21(1946)年度	定山溪観光協会設立。
24(1949)年度	第 1 回さっぽろ雪まつり開催。
26(1951)年度	円山動物園開園。
28(1953)年度	札幌－千歳間（国道 36 号線）弾丸道路舗装完成。
29(1954)年度	第 1 回さっぽろ夏まつり、第 1 回狸まつり開催。
32(1957)年度	テレビ塔完成。藻岩山観光自動車道完成。
33(1958)年度	もいわ山ロープウェイ営業開始。豊平館、中島公園内に移築。
34(1959)年度	第 1 回さっぽろライラックまつり開催。ポートランド市と姉妹都市提携調印。羊ヶ丘展望台開設。さっぽろ夏まつりのビアガーデンを初めて開催。
35(1960)年度	市民の投票により札幌の花（スズラン）、木（ライラック）、鳥（カッコウ）を決定。
38(1963)年度	第 1 回さっぽろ菊まつり開催。
40(1965)年度	第 1 回定山溪かっぱ祭り開催。第 1 回すすきの祭り開催。
45(1970)年度	時計台が重要文化財に指定される。90m級大倉山ジャンプ競技場完成。
46(1971)年度	第 11 回冬季オリンピック大会開催。北海道開拓記念館オープン。
47(1972)年度	政令指定都市へ移行し、7 区役所開設。ミュンヘン市と姉妹都市提携調印。豊平峡ダム完成。
48(1973)年度	札幌市資料館オープン。札幌観光協会社団法人化。
53(1978)年度	「札幌の観光（観光白書）」発行開始。「カッコウの窓口」開設。すすきの観光協会設立。緑のセンター開設。
54(1979)年度	25 年ぶりに豊平川にサケ遡上。冬のスポーツ博物館オープン（～平成 11 年 12 月）。
55(1980)年度	瀋陽市と友好都市提携調印。本市の観光キャッチフレーズ「好きです。Sapporo」がロゴマークとともに決定。
56(1981)年度	青少年科学館オープン。第 1 回さっぽろホワイトイルミネーション開催。
58(1983)年度	北海道開拓の村オープン。百合が原公園開園。
59(1984)年度	第 1 回札幌国際見本市開催。豊平川さけ科学館オープン。
60(1985)年度	第 1 回アジア冬季競技大会開催。「国際観光モデル地区」の指定を受ける。
61(1986)年度	'86 さっぽろ花と緑の博覧会開催。札幌芸術の森一部オープン。
62(1987)年度	第 1 回さっぽろ国際フェスティバル開催。サッポロビール博物館オープン。
平成元(1989)年度	「さっぽろ雪まつり」の中島会場を第 4 会場として設置。定山溪ダム完成。はまなす国体開催。円山動物園に「タスマニア館」（現カンガルー館）オープン。厚別・手稲区の誕生により、9 区体制へ移行。
2 (1990)年度	ノボシビルスク市と姉妹都市提携調印。PMF（パシフィック・ミュージック・フェスティバル）初開催。「観光基本計画」策定。ユニバーシアード冬季大会開催。定山溪に「メルヘンかっぱ像」20 体設置。

年 度	沿 革
3 (1991) 年度	第 1 回定山溪もみじ大茶会開催。
4 (1992) 年度	政令指定都市移行 20 周年記念事業メモリアルコンサート「さっぽろの歌」開催。定山溪観光協会社団法人化。観光客誘致キャンペーン「さっぽろの夕べ」(～平成 15 年度) 初開催。第 1 回 Y O S A K O I ソーラン祭り開催。
5 (1993) 年度	大通公園(8－9 丁目) 連続化。第 1 回さっぽろふれあいフェスタ開催。すすきの観光協会社団法人化。
6 (1994) 年度	「国際会議観光都市」の認定を受ける。リンケージ・アップフェスティバル初開催。阪神淡路大震災のため「さっぽろ雪まつり」の花火大会などを自粛。
7 (1995) 年度	円山動物園にキッドランドと熱帯鳥類館オープン。サッポロさとらんど一部オープン。「おおば比呂司記念室」札幌市資料館内にオープン。Y O S A K O I ソーラン祭り普及振興会設立。札幌市観光産業経済効果調査結果発表。
8 (1996) 年度	「さっぽろリンクルバス」登場。「石山緑地」オープン。定山溪温泉「健康保養地」宣言。さっぽろホワイトイルミネーション「日本建築美術工芸協会賞 特別賞」受賞。青少年科学館リニューアルオープン。
9 (1997) 年度	下水道科学館、札幌コミュニティドーム(愛称・つどーむ)、札幌コンサートホール「Kitara」オープン。道央三温泉協議会設立。札幌市営観光バスを廃止。清田区の誕生により 10 区体制へ移行。
10 (1998) 年度	Y O S A K O I ソーラン祭り組織委員会設立。円山動物園「動物センター」、渡辺淳一文学館、定山溪自然の村、モエレ沼公園オープン。さっぽろ夏まつりビアガーデンに地ビール登場。北海道国際航空(エア・ドゥ) 就航。
11 (1999) 年度	さっぽろ羊ヶ丘展望台「羊ヶ丘ウエディングパレス」、北海道立総合体育センター(愛称・きたえーる)オープン。
12 (2000) 年度	大倉山ジャンプ競技場リニューアルオープン。札幌ウィンタースポーツミュージアムオープン。
13 (2001) 年度	札幌ドーム「Hiroba」オープン。
14 (2002) 年度	2 0 0 2 F I F A ワールドカップ開催(札幌ドームで 3 試合開催)。ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 開催。札幌駅南口に J R タワーオープン(平成 15 年 3 月)。札幌コンベンションセンター竣工。
15 (2003) 年度	札幌コンベンションセンターオープン。
16 (2004) 年度	さっぽろ赤レンガカフェ(～平成 19 年度)、さっぽろら～めん共和国、千歳鶴ミュージアム・アネックスオープン。サッポロビール博物館リニューアルオープン。
17 (2005) 年度	さっぽろライラックまつりで「ライラックワインガーデン」開催。第 1 回藻岩山の日。モエレ沼公園グランドオープン。定山源泉公園オープン。サッポロさとらんどがさっぽろ雪まつりの第 2 会場に。
18 (2006) 年度	ノリアオープン。さっぽろスイーツのコンペティションスタート。藻岩山にて、BAR THE ICE 開催。FIS ノルディックスキー世界選手権札幌大会開催。北海道さっぽろ「食と観光」情報館オープン。
19 (2007) 年度	平岡公園の梅林ライトアップ事業実施(～平成 22 年度)。「S A P P O R O C I T Y J A Z Z」初開催。観光文化情報ステーションオープン。さっぽろ雪まつり大通会場にスケートリンク設置。
20 (2008) 年度	北海道洞爺湖サミット開催。さっぽろオータムフェスト初開催。観光立国の推進体制強化を目的に観光庁発足。つどーむがさっぽろ雪まつり第 2 会場に。

年 度	沿 革
21(2009)年度	さっぽろ広域観光圏認定。中国人個人観光客への査証発給開始。新千歳空港国際線旅客ターミナルオープン。
22(2010)年度	東日本大震災発生。大田（テジョン）広域市と姉妹都市提携調印。札幌MICE総合戦略策定。札幌駅前通地下歩行空間開通。札幌ウィンタースポーツミュージアムリニューアルオープン。羽田空港の国際線拡大、国際定期便運行開始。A-netが丘珠空港から撤退。HACの再編が行われる。劇団四季劇場オープン。大通ビッセオープン。
23(2011)年度	道東道の夕張～占冠間が開通し十勝圏へのアクセスが向上、藻岩山展望台・ロープウェイがリニューアルオープン、札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート認定、新千歳空港にピーチ・アビエーションが就航、創成川公園オープン、菊まつりのメイン会場を札幌駅前通地下歩行空間へ変更、札幌モーターショー2012開催、第1回真駒内花火大会開催
24(2012)年度	ミシュランガイド北海道2012版発売、新千歳空港にジェットスター、エアアジアが就航、新千歳空港とタイ、ハワイの直行便が就航、「札幌いんふお」リリース、どうぎんカーリングスタジアムオープン、北海道日本ハムファイターズのパレードが開催、円山動物園アジアゾーンオープン、円山動物園に双子の白くまが生まれる

7 平成 25 年度イベントカレンダー

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番011)
4 月	第27回定山溪温泉 溪流鯉のぼり	4月20日(土)～ 5月19日(日)	定山溪の溪流に約350匹の鯉のぼりを掲揚する定山溪温泉の春の風物詩。	定山溪 スポーツ公園 ほか	定山溪 温泉旅館組合 598-2537
	平岡公園 梅まつり2013	4月27日(土)～ 6月2日(日)	梅の名所として有名な平岡公園で、梅の開花時期に合わせて開催されます。梅にちなんだ商品が多数販売される特設売店などが出店されます。	平岡公園 梅林地区	平岡公園 管理事務所 881-7924
5 月	第55回さっぽろ ライラックまつり	大通公園: 5月22日(水)～ 26日(日)	ライラック苗木のプレゼント、記念植樹、ワインガーデン、野だて、喫茶コーナー、音楽隊演奏など、札幌の木ライラックが満開の大通公園の春のイベント。	大通公園 ・川下公園	実行委員会 211-6400
		川下公園: 6月1日(土)～ 2日(日)			
	第36回北海道を 歩こう	5月26日(日)	札幌市南区真駒内からスタートし支笏湖まで33キロを歩くウォーキングイベント。10キロのコースもあります。	真駒内 ～支笏湖	さっぽろ健康 スポーツ財団 530-5562
	もいわやまの日	5月31日(金)～ 6月2日(日)	標高531mにちなみ、5月31日から3日間でロープウェイ等の割引や多彩なイベントを開催します。	藻岩山	札幌もいわ山 ロープウェイ 561-8177
6 月	第22回YOSAKOI ソーラン祭り	6月5日(水)～ 9日(日)	自由で独創的な激しいリズムにのって約300チーム、約3万人が乱舞する。飛び入り参加ができるワオドリソーランもあります。	大通公園ほか	組織委員会 231-4351
	北海道神宮例祭 (札幌まつり)	6月14日(金)～ 16日(日)	御輿、山車、露店など、昔ながらのお祭り。「郷土の日」を実感する通称「札幌まつり」です。	北海道神宮 ・札幌市内	北海道神宮 611-0261
	花フェスタ2013札幌	6月22日(土)～ 6月30日(日)	農業高校生のガーデニングコンテストやパビリオンでのラン展示、花モニュメントなどで初夏の札幌の街を美しく彩ります。	大通公園	事務局 863-5550
	SAPPORO CITY JAZZ 2013	6月26日(水)～ 8月25日(日)	大通公園2丁目をメイン会場に、国内外で活躍するプロ・ミュージシャンの迫力のライブを楽しめます。また、市内各所でのプロ・アマのライブなど、気軽にジャズに親しめる様々なイベントを開催します。	大通公園、 芸術の森など	実行委員会 592-4125
7 月	PMF(パンフィック・ ミュージック・フェス ティバル)2013	7月6日(土)～ 31日(水)	若手音楽家を育成するとともに、音楽教育を通じて音楽文化の普及・発展をめざす国際教育音楽祭。ピクニックコンサートでは野外でクラシックを楽しめます。	芸術の森、 コンサートホールKitaraほか	組織委員会 242-2211
	札幌演劇シーズン 2013-夏	7月20日(土)～ 8月27日(火)	札幌で過去に上演され高い評価を獲得した、いわば「面白さ保証付き」の作品を集め、1か月間、連日公演を行います。初めて演劇を見る方にもお勧めです。	市内劇場	実行委員会 221-2073
	北海道真駒内 花火大会	7月14日(日)	20,000発以上の花火と照明・炎を、音楽とシンクロさせた花火大会。北海道内を中心とした人気店が多数出店します。小学生以上有料です。	真駒内セキスイハイムスタジアム	実行委員会 841-8166
	第39回サッポロ 豊平川イカダ下り	7月14日(日)	市民のチームが、手製のイカダで川を流れ下ります。ユニークなイカダやコスチュームでのパフォーマンスが楽しいイベントです。	豊平川 幌平橋下流	実行委員会 事務局 (中央区役所 地域振興課内) 205-3221

7月	第4回薄野 おもてなし縁市	7月18日(木)～ 20日(土)	地元すすきのの飲食店が屋台を出店し、飲食を提供するとともに、屋外ステージではライブなどの様々な催しが行われます。	すすきの地区 (南6条周辺)	実行委員会 511-7659
	カルチャーナイト2013	7月19日(金)	普段は夕方まで閉館する文化施設や民間施設で夜間開放を行います。普段はできない貴重な文化体験ができます。	札幌市内全域 の各参加施設	実行委員会 261-8633
	第60回さっぽろ 夏まつり	7月19日(金)～ 8月20日(火)	約13,000席の国内最大級のビアガーデンや北海盆踊り、さっぽろバザールなど、様々なイベント等で夏を楽しみます。 ビアガーデンは7月19日(金曜日)から8月15日(木曜日)までです。	大通公園	実行委員会 211-6400
	第60回狸まつり	7月19日(金曜日) ～8月20日(火曜日)	さっぽろ夏まつりに併せて行われる、狸小路の夏まつり。歴史ある商店街の情緒ある祭り風情は、とても素敵です。	狸小路商店街	商店街振興組合 241-5125
	すすきの音楽祭2013	7月24日(水)・ 25日(木)	平成25年の内容は未定ですが、平成24年は地元のプロ・アマチュアバンドによる屋外ライブステージや産直市を実施しました。	すすきの地区 (南4条周辺)	実行委員会 211-2692
	豊平川花火大会	7月26日(金)	道新・UHB花火大会	豊平川 南大橋付近	北海道新聞社 210-5732
	モエレサマー フェスティバル2013	7月27日(土)	平成24年に始まった花火大会です。人数制限のため、チケット制となっています。	モエレ沼公園	モエレ夏祭り 実行委員会 375-7271
	第10回札幌市長杯 荒井山ジュニア サマージャンプ大会	7月30日(火)	小中学生によるサマージャンプ競技を観戦することができます。	荒井山 シャンツェ	札幌スキー連盟 221-1661
	第31回札幌市長杯 宮の森サマー ジャンプ大会	8月3日(土)	国内のトップ選手が集うノルディックスキージャンプ競技の大会。冬だけでなく夏でもジャンプ競技を観戦することができます。	宮の森 ジャンプ競技場	札幌スキー連盟 221-1661
	第14回札幌市長杯 大倉山サマー ジャンプ大会	8月4日(日)	国内のトップ選手が集うノルディックスキージャンプ競技の大会。冬だけでなく夏でもジャンプ競技を観戦することができます。	大倉山 ジャンプ競技場	札幌スキー連盟 221-1661
8月	第49回すすきの祭り	8月1日(木)～ 3日(土)	屋台、花魁道中、みこし渡御、ワゴンセールなど、すすきのの一大イベント会場に。綺麗な花魁は必見です。	すすきの地区	すすきの 観光協会 518-2005
	灯籠流し	8月15日(木)	毎年8月15日の行事。	鴨々川 護国神社付近	妙心寺 511-7634
	2013北海道マラソン	8月25日(日)	国内外の招待選手を含めた総勢1万人を超えるランナーが札幌市内各地を激走します。夏季では国内最大級のマラソン大会であり、多くの一般ランナーが参加する大イベントです。	大通公園発着	北海道マラソン インフォメーション センター 0120-859-640
	だい・どん・でん! さっぽろパフォー スカーニバル2013	8月30日(金)～ 9月1日(日)	札幌駅前通の歩行者天国を中心に、大道芸・アート・音楽のあらゆるジャンルのパフォーマンスが行われます。	札幌駅前通 (歩行者天国) ほか	札幌大通 まちづくり 株式会社 211-1185
	創成川公園 サンキュー フェスティバル	8月30日(金)～ 9月1日(日)	創成川周辺の個性的な飲食店や企業が出店します。	創成川公園狸 二条広場	狸二条広場 運営協議会事務局 (札幌大通まちづくり 株式会社) 211-1185

9月	さっぽろタパス2013	9月1日(日)～ 8日(日)	札幌の街の中を回って飲食店などを食べ歩くイベント。ポノタパスというチケット綴りを使って、参加店をめぐり、各店の特色あるタパス(おつまみ)と飲み物を楽しめます。	市内各所	実行委員会 211-1957
	アシリチェップノミ (新しい鮭を迎える儀式)	9月8日(日)	アイヌ民族の伝統行事「新しい鮭迎えの儀式」で、途絶えてからおおよそ100年ぶりに昭和57年から復活しました。	豊平川南7条 大橋上流左岸 河川敷 (南7条西1丁目)	実行委員会 665-9607
	第8回札幌国際 短編映画祭	9月11日(水)～ 16日(月・祝)	世界中から作品が集結する国内最大級の国際短編映画祭です。1プログラム(5～8本の短編映画)を90分で観られる他、短編映画のマーケットやセミナーなども開催します。	札幌プラザ2・5 (旧東宝 プラザ)ほか	SAPPORO ショートフェスト 実行委員会 817-8924
	さっぽろオータム フェスト2013	9月13日(金)～ 29日(日)	北海道・札幌を代表する食・グルメを中心に、道内各地から旬の素材、ご当地グルメを一同に取り揃えます。毎年100万人以上が訪れる大イベントです。	大通公園	札幌市 コールセンター 222-4894
	簾舞通行屋 (みすまいつこうや) まつり	9月29日(日)	札幌市指定文化財・旧黒岩家住宅で催される簾舞地域の交流イベント。	旧黒岩家住宅 (旧簾舞通行屋)	実行委員会 596-2059
10月	第38回札幌マラソン	10月6日(日)	ハーフマラソン、10km、車イス5km、ファンペア3km、2kmなど、多彩な種目で気軽に楽しむことができます。	真駒内屋外 競技場スタート	さっぽろ健康 スポーツ財団 530-5562
11月	2013さっぽろ 菊まつり	11月1日(金)～ 4日(月・祝)	大輪や懸崖など、北海道内の菊愛好家の自慢の力作が札幌駅前通地下歩行空間に大々的に展示されます。	札幌駅前通地下 歩行空間、 さっぽろ地下街 オーロラタウン (オーロラプラザ)	実行委員会 211-6400
	さっぽろアートステージ2013	11月9日(土曜日) ～12月8日(日曜日)	札幌市の芸術文化月間と位置付け、演劇、ストリートライブ、小中高校生の音楽祭等、文化的事業を集中的に行います。	市内各所	実行委員会 281-7117
	第33回さっぽろ ホワイト イルミネーション	大通公園: 11月22日(金)～ 12月25日(水) 札幌駅前通: 11月22日(金)～ 26年2月11日 (火・祝) 南1条通: 11月22日(金)～ 26年2月14日(金)	メインオブジェ、立木装飾など、幻想的なイルミネーションが、札幌駅前通、大通公園、南一条通りを鮮やかに彩ります。	大通公園・ 札幌駅前通・ 南一条通	実行委員会 211-6400
	ミュンヘン・ クリスマス市 in Sapporo	11月29日(金)～ 12月24日(火)	姉妹都市ミュンヘンのクリスマス市を大通公園に再現します。異国情緒豊かで、本場ドイツのワインやビール、ソーセージなど特産品が味わえます。	大通公園 2丁目	実行委員会 211-2032
2月	第34回札幌国際 スキーマラソン	26年2月2日(日)	スキーマラソンから歩くスキーまで、様々な種目があり、世代を問わず参加できる大会です。	札幌ドーム周辺	さっぽろ健康 スポーツ財団 530-5562
	第65回さっぽろ 雪まつり	26年2月5日(水) ～11日(火・祝)	今や世界的にも有名になっている、雪国最大のイベント。大小合わせて200基以上の雪氷像が、大通公園やすすきのの会場で堪能できます。雪で出来ているとは思えない精巧な大雪像は、高さ15メートルにも及びます。	大通公園・ つどーむ・す すきの	札幌市 コールセンター 222-4894

※ 日程・イベント名等は予定です。変更・中止の可能性がありますので、ご注意ください。

本書は、ホームページ「札幌の観光行政」内の「観光統計データ
(<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>)」で公開されます。

平成 25 年度版 **札 幌 の 観 光**
平成 25 年 10 月 発行

市政等資料番号	01-J01-13-1296
広報印刷物登録番号	25-1-65
関係部局保存期間	1 年

編集・発行 札幌市観光文化局観光コンベンション部観光企画課

〒060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目

TEL (011) 211-2376



さっぽろ市
01-J01-13-1296
25-1-65

